

Soft Tennis

[ソフトテニス]

11

NOVEMBER
2024
No.846



第3回 全日本アンダー-20男子チーム強化合宿 報告

第78回 国民スポーツ大会

日本スポーツマスターズ2024 長崎大会

第4回 全日本レディースソフトテニス決勝大会シニアの部

第17回

世界ソフトテニス選手権大会
男女監督総評

新連載／運営本部会議 報告
連盟100周年シンボルマーク募集
理事会・専門委員会報告
令和5年度 支部功労者優良団体紹介

JOCジュニアオリンピックカップ

第31回

全日本ジュニアソフトテニス選手権大会

令和6年度

第28回

全日本シニアソフトテニス選手権大会



Soft 11 NOVEMBER 2024 No.846

【ソフトテニス】

Tennis

C O N T E N T S

【表紙写真】

9月下旬に佐賀・唐津市で開催された「第78回 国民スポーツ大会」。写真は成年男子で優勝を飾った奈良を中心に、成年女子を制した兵庫県、少年男子で優勝を遂げた奈良県、少年女子の頂点に立った広島県
(写真提供:佐賀県ソフトテニス連盟)

- 1 第17回 世界ソフトテニス選手権大会
男女監督総評
- 7 JOCジュニアオリンピックカップ
第31回 全日本ジュニアソフトテニス選手権大会
- 16 令和6年度
第28回 全日本シニアソフトテニス選手権大会
- 19 第3回 全日本アンダー20男子チーム強化合宿 報告
- 22 第78回 国民スポーツ大会
- 26 日本スポーツマスターズ2024 長崎大会
- 28 第4回 全日本レディースソフトテニス決勝大会シニアの部
- 30 令和5年度 支部功労者優良団体紹介
山形県、栃木県、大分県
- 36 学連ニュース
- 37 支部ニュース
- 44 新連載／運営本部会議 報告
- 45 連盟100周年シンボルマーク募集
理事会・専門委員会報告
- 47 次号予告
- 48 2024年度（令和6年度）大会日程及び開催地一覧



第17回

世界ソフトテニス選手権大会 男女監督総評

先月号では今大会（9月4日～9日 韓国・京畿道安城市 安城国際ソフトテニス競技場）の成績をお伝えしましたが、今月号は選手を指揮した男女監督の総評をお届けします。

男子

監督総評

結果として、シングルス金メダル。ミックスダブルス銀メダル。ダブルス銅メダルと、最高の結果から始まり、踏ん張りながらも少々結果が落ち込んでいたところで、国別対抗において金メダルを獲得できたことは取り組みの成果でもあり、その中での選手のパフォーマンスは素晴らしいものであった。

ミックスダブルス、ダブルスにおいても、金メダルの獲得には至らなかったものの、それぞれのペアが気迫あふれるプレーで存在感を示した。

他国の状況として、韓国チームは地元開催という

選手団

監 督	篠原 秀典
コ ー チ	増田 健人
ト レ ー ナ ー	兼平 智孝
分 析	緒方 貴浩
マネージャー	川上 晃司
選 手	上岡 俊介、丸山 海斗、 上松 俊貴、船水 颯人、 広岡 宙、内田 理久

こともあり、想定してはいたものの、昨年と比較してもかなりの攻撃性や安定性、そして粘り強さを持ち

合わせていた。長い期間の合宿状況と、ベテラン選手の選出による成果を感じさせるプレー内容であった。

中華台北チームに関して、クレイコートを得意としないスタイルであったこともあり、仕掛けや対策に組みきれなかった部分が露呈した。各種目において想定以上のパフォーマンスの発揮が見られ、日本チームのいくつかのペアが敗退し、勝った試合も接戦となった。その他の国々のチームにおいては、東南アジアを中心にクレイコートにおいても高いパフォーマンスを発揮していた。ヨーロッパ、アメリカ大陸などのチームでは、テニス選手がこの時の



国別対抗において金メダルを獲得できた日本男子チーム。取り組みの成果でもあり、その中での選手のパフォーマンスは素晴らしいものだった

大会日程

日程	午前	午後	夜
9/1(日)	移動	移動	
9/2(月)	現地練習	現地練習	ミーティング
9/3(火)	公式練習	公式練習・開会式	ミーティング
9/4(水)	シングルス1日目	シングルス1日目	ミーティング
9/5(木)	シングルス2日目	ミックスダブルス1日目	ミーティング
9/6(金)	ミックスダブルス2日目	ダブルス1日目	ミーティング
9/7(土)	ダブルス2日目	ダブルス2日目	ミーティング
9/8(日)	国別対抗戦1日目	国別対抗戦1日目	ミーティング
9/9(月)	国別対抗戦2日目	国別対抗戦2日目	
9/10(火)	移動	移動・解散	

み派遣されている現状が見られ、ソフトテニス技術の発展は乏しい印象であった。

いずれにしても、クレーコートという韓国チームのアドバンテージはさほど感じられず、強化合宿や個人での取り組みの成果と、日本選手の柔軟な対応力、しなやかな精神力を確認することができた。

ただ、地元開催による環境要因や、エントリー数の増加によるアドバンテージの大きさを痛感した。来年の韓国開催のアジア選手権に向けては、準々決勝やベスト8取りからの韓国・中華台北との連戦を想定した取り組みの必要性を強く感じた。

解団式の折、安道会長より「結果は別として、試合内容だけでなくすべての行動（マナーなど）において素晴らしい戦いだった。日本のソフトテニス会員にとっての良いお手本となってくれた」と評価をい

ただいた。

チームとしても多くの方々に感動やエネルギーを与えることができた大会だったと評価しているとともに、そのことは活動理念の達成を意味する大変価値のあるお言葉であった。

反面、目標達成が叶わなかった種目も残されていることから、我々はその言葉に甘えることなく、スタッフはさらに経験と学びを重ね、選手にとってより心強い存在とならなければならない。また、選手たちももう一度自分自身の活動を見直し、想いを持って行動し続けなければならない。今後熟考を重ね、さらに強い日本代表チームを作り上げていきたい。

謝辞

今回の大会にあたり、オフィシャルサプライヤーであるヨネックス様には、ウェアやバッグなどの提供、ストリングサービスなどにより、選手のパフォーマンス発揮のためのサポートをいただいた。また、世界連盟、韓国連盟の方々には、盛大な開会式から始まり、通訳なども含めて現地での細かな対応において多くのことにご配慮をいただいた。さらには、選手のご家族や関係者、日本のソフトテニスファンの方々が現地へ足を運び、大きな声援により声を枯らしてくれた。

この場をお借りして、大会運営やチームの活動へ関わってくださったすべての方々に感謝したい。

結果

〈シングルス〉

- 優勝(金メダル)：上松 俊貴
- ベスト8：船水 颯人

〈ダブルス〉

- 銅メダル：上岡 俊介・丸山 海斗
- ベスト8：船水 颯人・上松 俊貴

〈ミックスダブルス〉

- 準優勝(銀メダル)：高橋 乃綾・上松 俊貴
- ベスト16：前田 莉緒・内田 理久

〈国別対抗戦〉

- 優勝(金メダル)：日本



日本男子として初めてシングルスで優勝を飾った上松選手

女子

監督総評

今大会の女子の結果について、銀メダル3個を獲得したが、目標には届かず悔いの残る結果となった。

シングルスにおいては、まずフィジカル面の強さに差があったと感じる。ストロークをした後のバランスが悪く、定位置に戻ることが遅れるため、ラリー中に徐々に余裕がなくなっていく場面が多くあった。遅れることで無理にコースを狙うためミスも増える。テクニック面でのいいプレーはあったものの、基礎的な部分で劣っているため時間が経つにつれて苦しくなる展開となった。

ダブルスにおいては、クレイコートの速い打球への対応が難しかった。後衛は先にシュートボールを打てれば優位となり、後手になれば不利になった。後手になる場面が多かったこともあるが、韓国選手は

選手団

監 督	佐藤 英宣
コ ー チ	菅野 創世、三浦 洋美
トレーナー	市山 裕梨
分 析	高橋 和孝
メンタル	村山 孝之(日本滞在)
マネージャー	川上 晃司
選 手	前川 愛生、宮前 希帆、 天間 麗奈、前田 梨緒、 高橋 乃綾、久保 晴華

先に攻められた場面でもしっかり打ち返したり、ロブで凌いだりするプレーがうまかったように感じる。クレイというサーフェスでの強化が徹底されていた。前衛は後衛が先にシュートボールを打ったときにポ



大会のサーフェスであるクレイコートで練習に励む日本選手達



バッジ・カップ・トロフィー・楯・旗・ネームプレート・ギフト品・各種記念品



株式会社

秋 場 徹 章

〒110-0003 台東区根岸4-2-4 2F

TEL03(3873)1955 FAX03(3873)1599



国別対抗戦は惜しくも準優勝だったが、中華台北との準決勝では好プレーが目立った。今後の日本の可能性を感じた

ポジションが下がっていてミスになったり、相手の体勢が崩れていないときにポーチボレーに出て逆をつかれたりする場面があった。相手のうまさもあるが、コートでの動き方が逆になってしまっていたかもしれない。また、スマッシュ力には課題が残った。配球の読みが当たってもミスになることや、思い切って追いかけることが多くあった。これらが原因となり、なかなかゲームのペースをつかむことができなかった。

しかし、課題だけではなく良い面もあった。国別対抗戦の準決勝では強豪の中華台北を相手に、高校生と大学生の3人で勝つことができた。この試合では

後衛が思い切りよくストロークをし、前衛が飛び出していく展開や、相手に粘り勝つプレーなどが多く見られ、今後の日本の可能性を感じるものとなった。

最後に、多大なるご尽力を頂きました（公財）日本ソフトテニス連盟の皆様、各スポンサーの方々、各地でご協力を頂いた方々に、厚く御礼申し上げます。

今後も皆様のご期待に添えるよう精進して参りますので、引き続き、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

結果

〈シングルス〉

- ベスト8：前田 梨緒
- ベスト16：天間 麗奈

〈ダブルス〉

- 準優勝（銀メダル）：高橋 乃綾・久保 晴華
- ベスト8：前川 愛生・宮前 希帆

〈ミックスダブルス〉

- 準優勝（銀メダル）：高橋 乃綾・上松 俊貴
- ベスト16：前田 莉緒・内田 理久

〈国別対抗戦〉

- 準優勝（銀メダル）：日本



ウェルカムパーティーで紹介される日本チーム

飛びも新次元へ



far beyond ordinary

GEOBREAK
OFFICIAL WEB SITE



2nd GENERATION

GEOBREAK

50⁴S / 50⁵S / 50⁰V

ジオブレイク50バーサス・50S・50V / ¥23,100(税込) / 2024年2月中旬発売予定 / 日本製

COUNTERBALANCEUNIT

GYROBURST
SYSTEM 2.0

-SERVO FILTER-

www.yonex.co.jp



YONEX JAPAN



yy_softtennis



yonex_jp





目をケアするレンズシリーズ。

+ eye care

目にも、肌にも、UVケアを。

メガネで紫外線対策しませんか？



クリアな「ブルーライト&UV対策」

ピュアブルー UV

紫外線とブルーライトのしっかりケアと
無色レンズ同等のクリアさを両立。



紫外線



ナチュラル
ブルーライト

お好きなレンズカラーを
選べます

紫外線で色が変わる トランジションズ

室内ではクリア、屋外では濃度が変化するから
一本でどんな場所でも快適な視界を維持。



紫外線



ブルーライト



まぶしさ



オールインワン レンズコーティング

シーコートネクスト・リヴィール

一日中目を保護しながら
クリアな視界と見やすさを実現。



紫外線



ブルーライト



明るさサポート

Nikon レンズウェア

株式会社 ニコン・エシロール
TEL.0570-025-700
www.nikon-lenswear.jp

→
詳しくは
こちら



JOCジュニアオリンピックカップ／ 第31回 全日本ジュニアソフトテニス選手権大会

■10月5日・6日 広島県・広島市 広島翔洋テニスコート

広島県ソフトテニス連盟

U-14、U-17、U-20 の3つのカテゴリーに分けられ、男女ダブルス・シングルスが行われる今大会。
詳細は以下の通りです。(写真提供：広島県ソフトテニス連盟)

男子U-14シングルス



優勝 丹羽 悠弦
(愛知 朝日中学校)



準優勝 田中 暖人
(愛知 朝日中学校)



第3位 宇田川 成寿
(東京 清明学園中学校)



第3位 鈴木 佐禄
(栃木 野木中学校)

A	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	順位
1	杉 碧翔	埼 玉	松山中学校		1	④	1/2	2
2	田中 暖人	愛 知	朝日中学校	④		④	2/2	1
3	眞崎 哲平	奈 良	王寺ジュニアクラブ	0	0		0/2	3

B	氏名	支部	所属	4	5	6	勝率	順位
4	桑野 寛太	福 岡	Shingu - Jst		3	2	0/2	3
5	那知上晟生	奈 良	T.Mクラブ	④		2	1/2	2
6	八重樫琉映	宮 城	長命ヶ丘JST	④	④		2/2	1

C	氏名	支部	所属	7	8	9	勝率	差	順位
7	井橋 瑛大	東 京	FSTA		3	④	1/2	+1	1
8	村中 蒼唯	宮 崎	清武ジュニアC	④		2	1/2	-1	3
9	岡部 蓮	奈 良	王寺ユースクラブ	2	④		1/2	±0	2

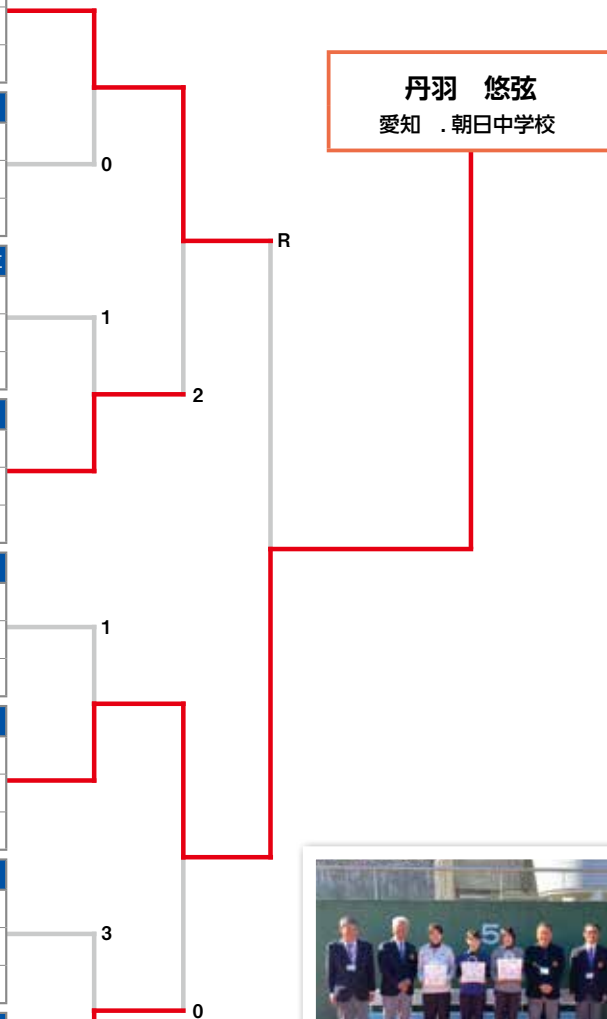
D	氏名	支部	所属	10	11	12	勝率	順位
10	鈴木 佐禄	栃 木	野木中学校		④	④	2/2	1
11	佐久間瑛士朗	愛 知	田原STA	0		0	0/2	3
12	小松崎翔空	茨 城	常陸太田スポ少	0	④		1/2	2

E	氏名	支部	所属	13	14	15	勝率	順位
13	笹原 太陽	東 京	FSTA		2	④	1/2	2
14	東郷 翔太	奈 良	王寺ユースクラブ	④		④	2/2	1
15	菅原 志馬	宮 城	長命ヶ丘JST	1	0		0/2	3

F	氏名	支部	所属	16	17	18	勝率	順位
16	前場 朔	福 岡	男塾ジュニア		0	④	1/2	2
17	丹羽 悠弦	愛 知	朝日中学校	④		④	2/2	1
18	鈴木 大雅	茨 城	常陸太田スポ少	3	0		0/2	3

G	氏名	支部	所属	19	20	21	勝率	順位
19	別符 湊都	栃 木	野木中学校		④	④	2/2	1
20	千葉 柊真	愛 知	東郷アイリス	0		④	1/2	2
21	勝村 蒼空	奈 良	王寺ジュニアクラブ	1	3		0/2	3

H	氏名	支部	所属	22	23	24	勝率	順位
22	宇田川成寿	東 京	清明学園中学校		④	④	2/2	1
23	川畑 恵太	宮 崎	清武ジュニアC	1		2	0/2	3
24	吉田純一郎	奈 良	T.Mクラブ	0	④		1/2	2



世界大会出場者に記念品を贈呈

男子U-17シングルス



優勝 植田 璃音
(奈良・高田商業高校)



準優勝 南 龍之介
(三重・三重高校)



第3位 水木 洸
(宮城・東北高校)



第3位 草野 春真
(福島・田村高校)

A	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	順位
1	善福 留生	茨城	霞ヶ浦高校		0	④	1/2	2
2	塚本 光琉	愛知	朝日丘中学校	④		④	2/2	1
3	毛利 涼介	宮崎	東海中学校	2	0		0/2	3

B	氏名	支部	所属	4	5	6	勝率	順位
4	山田 健太郎	滋賀	朝桜中学校		1	0	0/2	3
5	百澤 光祐	群馬	群馬中央中学校	④		1	1/2	2
6	草野 春真	福島	田村高校	④	④		2/2	1

C	氏名	支部	所属	7	8	9	勝率	順位
7	石田 夏稀	兵庫	姫路ふぁみりークラブ		3	3	0/2	3
8	近藤 伶音	静岡	静岡大附島田中学校	④		④	2/2	1
9	荻谷 侑磨	奈良	高田商業高校	④	2		1/2	2

D	氏名	支部	所属	10	11	12	13	勝率	順位
10	野田 悠貴	東京	清明学園中学校		1	④	2	1/3	3
11	林 寿李稀	高知	明德義塾中学校	④		④	1	2/3	2
12	六車 旺雅	香川	牟礼中学校	1	2		0	0/3	4
13	南 龍之介	三重	三重高校	④	④	④		3/3	1

E	氏名	支部	所属	14	15	16	勝率	順位
14	松田 拳弥	宮城	東北高校		④	④	2/2	1
15	内藤 理央	京都	城南中学校	1		2	0/2	3
16	奥田 向陽	埼玉	上青木中学校	1	④		1/2	2

F	氏名	支部	所属	17	18	19	勝率	順位
17	水木 洸	宮城	東北高校		④	④	2/2	1
18	中島 陸	福岡	新宮中学校	0		0	0/2	3
19	齋藤 亘	静岡	静岡大附島田中学校	1	④		1/2	2

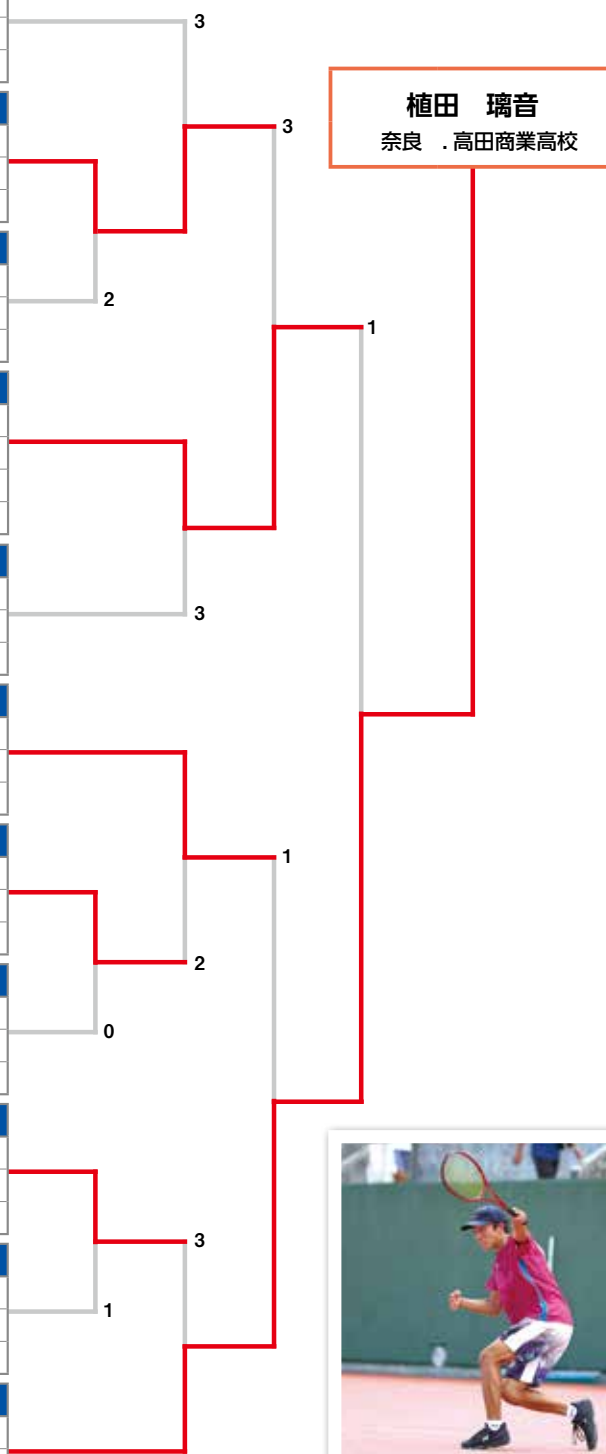
G	氏名	支部	所属	20	21	22	勝率	順位
20	保海 郁弥	滋賀	朝桜中学校		1	0	0/2	3
21	佐藤 蒼真	福島	西郷第一中学校	④		1	1/2	2
22	木本 琉偉	高知	明德義塾高校	④	④		2/2	1

H	氏名	支部	所属	23	24	25	勝率	順位
23	林田 遼太郎	東京	清明学園中学校		2	2	0/2	3
24	木原 祐翔	埼玉	上青木中学校	④		④	2/2	1
25	原田 有	香川	尽誠学園高校	④	1		1/2	2

I	氏名	支部	所属	26	27	28	勝率	順位
26	前田 蒼生	兵庫	姫路ふぁみりークラブ		1	3	0/2	3
27	常包 匠紀	香川	牟礼中学校	④		2	1/2	2
28	福田 喜大	大阪	上宮高校	④	④		2/2	1

J	氏名	支部	所属	29	30	31	勝率	順位
29	利根川 碧生	埼玉	松山中学校		1	0	0/2	3
30	宮田 亮	徳島	市場中学校	④		0	1/2	2
31	竹内 慶悟	三重	三重高校	④	④		2/2	1

K	氏名	支部	所属	32	33	34	勝率	順位
32	植田 璃音	奈良	高田商業高校		④	④	2/2	1
33	八重樫 煌映	宮城	向陽台中学校	0		1	0/2	3
34	小沼 優希	東京	清明学園中学校	1	④		1/2	2



優勝を飾った植田選手

男子U-20シングルス



優勝 橋場 柊一郎
(日本学連・法政大学)



準優勝 坂口 生磨
(香川・尽誠学園高校)

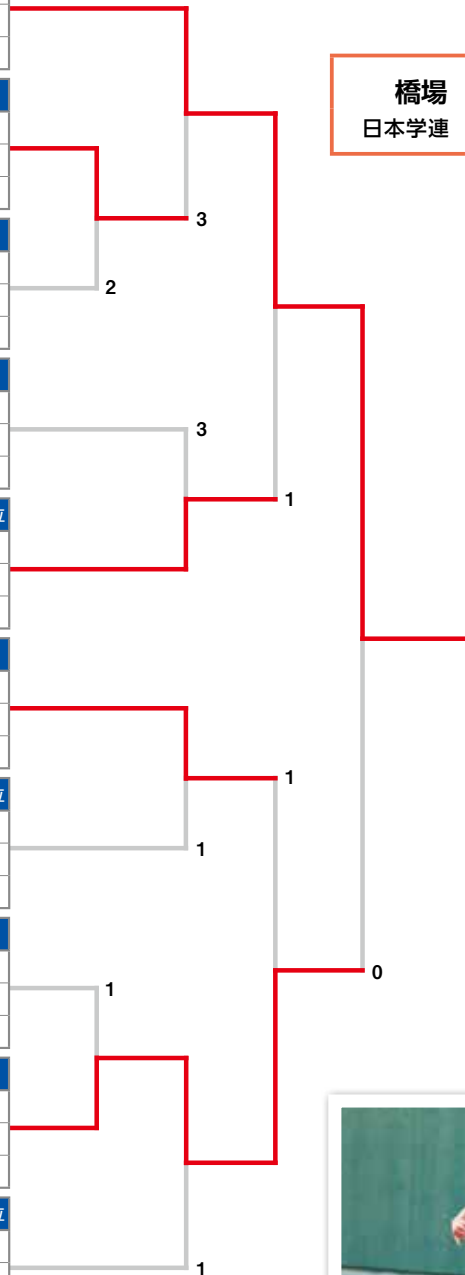


第3位 齋藤 玲吉
(宮城・東北高校)



第3位 昼間 悠佑
(千葉・木更津総合高校)

A	氏 名	支部	所 属	1	2	3	勝率	順位	
1	橋場 柊一郎	日本学連	法政大学		④	④	2/2	1	
2	藤井 智暉	佐 賀	嬉野高校	2		3	0/2	3	
3	香山 侑月	愛 知	岡崎城西高校	3	④		1/2	2	
B	氏 名	支部	所 属	4	5	6	勝率	順位	
4	結城 琉衣	奈 良	高田商業高校		④	1	1/2	2	
5	早見 和喜	岐 阜	県立岐阜商業高校	3		0	0/2	3	
6	清水 駿	日本学連	同志社大学	④	④		2/2	1	
C	氏 名	支部	所 属	7	8	9	勝率	順位	
7	黒坂 卓矢	日本学連	日本体育大学		④	④	2/2	1	
8	平井 啓吾	大 阪	上宮高校	1		0	0/2	3	
9	相山 昂慧	福 島	田村高校	2	④		1/2	2	
D	氏 名	支部	所 属	10	11	12	勝率	順位	
10	川崎 康平	宮 崎	都城商高校		1	④	1/2	2	
11	小山 寛晴	香 川	尽誠学園高校	④		④	2/2	1	
12	初鹿 暁哉	日本学連	法政大学	3	2		0/2	3	
E	氏 名	支部	所 属	13	14	15	勝率	差	順位
13	浅見 竣一郎	日本学連	早稲田大学		2	④	1/2	±0	2
14	齋藤 玲吉	宮 城	東北高校	④		3	1/2	+1	1
15	中尾 彦斗	日本学連	中央大学	2	④		1/2	-1	3
F	氏 名	支部	所 属	16	17	18	勝率	差	順位
16	安達 宣	日本学連	早稲田大学		1	④	1/2		2
17	昼間 悠佑	千 葉	木更津総合高校	④		④	2/2		1
18	丹羽 奏人	愛 知	岡崎城西高校	0	0		0/2		3
G	氏 名	支部	所 属	19	20	21	勝率	差	順位
19	野本 凌生	日本学連	法政大学		1	④	1/2	-1	2
20	野中 翔太	熊 本	ルーテル学院高校	④		3	1/2	+2	1
21	國松 樹人	宮 城	東北高校	2	④		1/2	-1	3
H	氏 名	支部	所 属	22	23	24	勝率	差	順位
22	森 良輔	宮 崎	都城商高校		1	④	1/2		2
23	三上 柊二	大 阪	上宮高校	④		④	2/2		1
24	根岸 滯紋	日本学連	日本体育大学	3	2		0/2		3
I	氏 名	支部	所 属	25	26	27	勝率	差	順位
25	一ノ宮大和	茨 城	霞ヶ浦高校		0	2	0/2		3
26	坂口 生磨	香 川	尽誠学園高校	④		④	2/2		1
27	保住 弥英	日本学連	立教大学	④	0		1/2		2
J	氏 名	支部	所 属	28	29	30	勝率	差	順位
28	菊山 太陽	日本学連	法政大学		2	④	1/2	±0	2
29	吉田 拓翔	福 島	田村高校	④		3	1/2	+1	1
30	藤崎 広大	日本学連	明治大学	2	④		1/2	-1	3



橋場 柊一郎
日本学連・法政大学



頂点に立った橋場選手

女子U-14シングルス



優勝 吉田 唯杏
(福島・西郷第一中学校)



準優勝 大武 姫菜
(福島・西袋中学校)

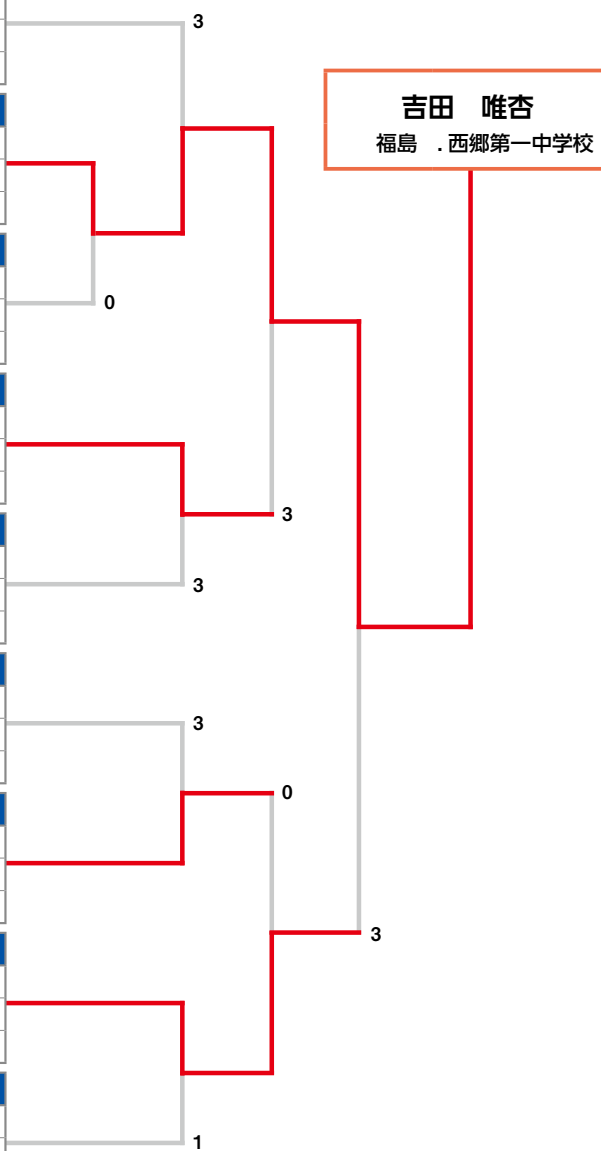


第3位 浅野 琉愛
(宮城・北仙台中学校)



第3位 古川 夢望
(大分・明豊中学校)

A	氏 名	支部	所 属	1	2	3	勝率	順位
1	五十畑咲和	埼 玉	松山中学校		④	④	2/2	1
2	山下 紗奈	和歌山	田辺 S T C	0		1	0/2	3
3	澤井 美空	大 阪	堺市スポ少	0	④		1/2	2
B	氏 名	支部	所 属	4	5	6	勝率	順位
4	鈴木 陽菜	奈 良	ニューウインズクラブ		④	1	1/2	2
5	渡辺 千夏	岐 阜	多治見ジュニア	2		0	0/2	3
6	吉田 唯杏	福 島	西郷第一中学校	④	④		2/2	1
C	氏 名	支部	所 属	7	8	9	勝率	順位
7	小山 瑠美	滋 賀	大津ジュニアクラブ		④	④	2/2	1
8	鳥越 紗奈	岡 山	倉敷ジュニア	2		0	0/2	3
9	天田 樹果	兵 庫	宝塚中学校	2	④		1/2	2
D	氏 名	支部	所 属	10	11	12	勝率	順位
10	浅野 琉愛	宮 城	北仙台中学校		④	④	2/2	1
11	松本 結星	奈 良	T.Mクラブ	0		0	0/2	3
12	大武 夢菜	福 島	西袋中学校	3	④		1/2	2
E	氏 名	支部	所 属	13	14	15	勝率	順位
13	高田 美滴	奈 良	奈良まほろばクラブ		④	④	2/2	1
14	工藤 那南	和歌山	田辺 S T C	2		0	0/2	3
15	谷川 結梨	兵 庫	御津中学校	3	④		1/2	2
F	氏 名	支部	所 属	16	17	18	勝率	順位
16	玉川ひかり	宮 城	北仙台中学校		④	④	2/2	1
17	松上ともか	和歌山	田辺 S T C	2		2	0/2	3
18	筒 木 瑛	滋 賀	蒲生スポーツ少年団	1	④		1/2	2
G	氏 名	支部	所 属	19	20	21	勝率	順位
19	古川 夢望	大 分	明豊中学校		④	④	2/2	1
20	安藤 友唯	岡 山	倉敷ジュニア	1		④	1/2	2
21	土橋 咲愛	奈 良	T.Mクラブ	2	3		0/2	3
H	氏 名	支部	所 属	22	23	24	勝率	順位
22	岡島明日奈	奈 良	ニューウインズクラブ		④	0	1/2	2
23	山中 咲季	和歌山	田辺 S T C	2		0	0/2	3
24	大武 姫菜	福 島	西袋中学校	④	④		2/2	1
I	氏 名	支部	所 属	25	26	27	勝率	順位
25	鍛冶田芽依	奈 良	奈良まほろばクラブ		④	④	2/2	1
26	中田 蘭来	大 阪	堺市スポ少	0		④	1/2	2
27	榎本 好華	岐 阜	大垣市少年団	0	0		0/2	3



女子U-17シングルス



優勝 天間 麗奈
(宮城 東北高校)



準優勝 塚本 七海
(広島 広島翔洋高校)



第3位 前川 愛生
(広島 広島翔洋高校)



第3位 宮本 絢菜
(福島 学法石川高校)

A	氏 名	支部	所 属	1	2	3	勝率	順位	
1	塚本 七海	広 島	広島翔洋高校		④	④	2/2	1	
2	市村 花	埼 玉	上青木中学校	2		④	1/2	2	
3	中川 莉音	大 阪	昇陽中学校	0	3		0/2	3	
B	氏 名	支部	所 属	4	5	6	勝率	順位	
4	山口 優菜	宮 崎	宮崎商業高校		④	④	2/2	1	
5	長谷部澄梨	福 島	西郷第一中学校	0		④	1/2	2	
6	早藤 杏樹	京 都	京都光華中学校	1	3		0/2	3	
C	氏 名	支部	所 属	7	8	9	勝率	順位	
7	村上 芹	宮 城	東北高校		④	④	2/2	1	
8	石本 陽菜	兵 庫	姫路ふぁみりークラブ	2		④	1/2	2	
9	起田 亜旺	愛 知	植田中学校	1	3		0/2	3	
D	氏 名	支部	所 属	10	11	12	勝率	順位	
10	原 綾那	京 都	京都光華高校		2	2	0/2	3	
11	高林さくら	埼 玉	秩父第一中学校	④		④	2/2	1	
12	房野 紗千	大 阪	四天王寺高校	④	2		1/2	2	
E	氏 名	支部	所 属	13	14	15	16	勝率	順位
13	宮本 絢菜	福 島	学法石川高校		④	④	④	3/3	1
14	廣瀬 礼衣	愛 知	朝日丘中学校	2		④	④	2/3	2
15	濱中 彩桜	奈 良	奈良LEGENDS	2	3		④	1/3	3
16	野間 結菜	大 阪	昇陽高校	2	2	3		0/3	4
F	氏 名	支部	所 属	17	18	19	20	勝率	順位
17	螺良 寧々	栃 木	白鷗大足利高校		④	④	④	3/3	1
18	松田 悠那	徳 島	市場中学校	0		④	1	1/3	3
19	濱岡 理愛	兵 庫	姫路ふぁみりークラブ	0	1		2	0/3	4
20	宮下日香莉	石 川	能登高校	3	④	④		2/3	2
G	氏 名	支部	所 属	21	22	23	勝率	順位	
21	天間 麗奈	宮 城	東北高校		④	④	2/2	1	
22	牧 優花	富 山	城端中学校	0		0	0/2	3	
23	竹田 羽花	大 阪	昇陽高校	2	④		1/2	2	
H	氏 名	支部	所 属	24	25	26	勝率	差	順位
24	西村 ひよ	京 都	京都光華高校		0	④	1/2	-1	2
25	中村 明愛	福 岡	篠栗北中学校	④		3	1/2	+3	1
26	中山 萌	埼 玉	松山中学校	1	④		1/2	-2	3
I	氏 名	支部	所 属	27	28	29	勝率	順位	
27	柏 春花	宮 城	東北高校		④	④	2/2	1	
28	源 愛恵	徳 島	市場中学校	1		1	0/2	3	
29	池田つばき	大 阪	昇陽高校	3	④		1/2	2	
J	氏 名	支部	所 属	30	31	32	勝率	順位	
30	浅井 優里	愛 知	植田中学校		2	3	0/2	3	
31	大星 心愛	京 都	京都光華中学校	④		3	1/2	2	
32	根岸 ゆず	埼 玉	秩父第一中学校	④	④		2/2	1	
K	氏 名	支部	所 属	33	34	35	勝率	順位	
33	前川 愛生	広 島	広島翔洋高校		④	④	2/2	1	
34	泉屋 咲穂	茨 城	取手第一中学校	0		1	0/2	3	
35	裏 詩音	奈 良	奈良LEGENDS	0	④		1/2	2	

天間 麗奈
宮城 東北高校



強烈なバックを放つ天間選手

女子U-20シングルス



優勝 佐藤 心美
(日本学連 早稲田大学)



準優勝 吉木 理彩
(日本学連 日本体育大学)

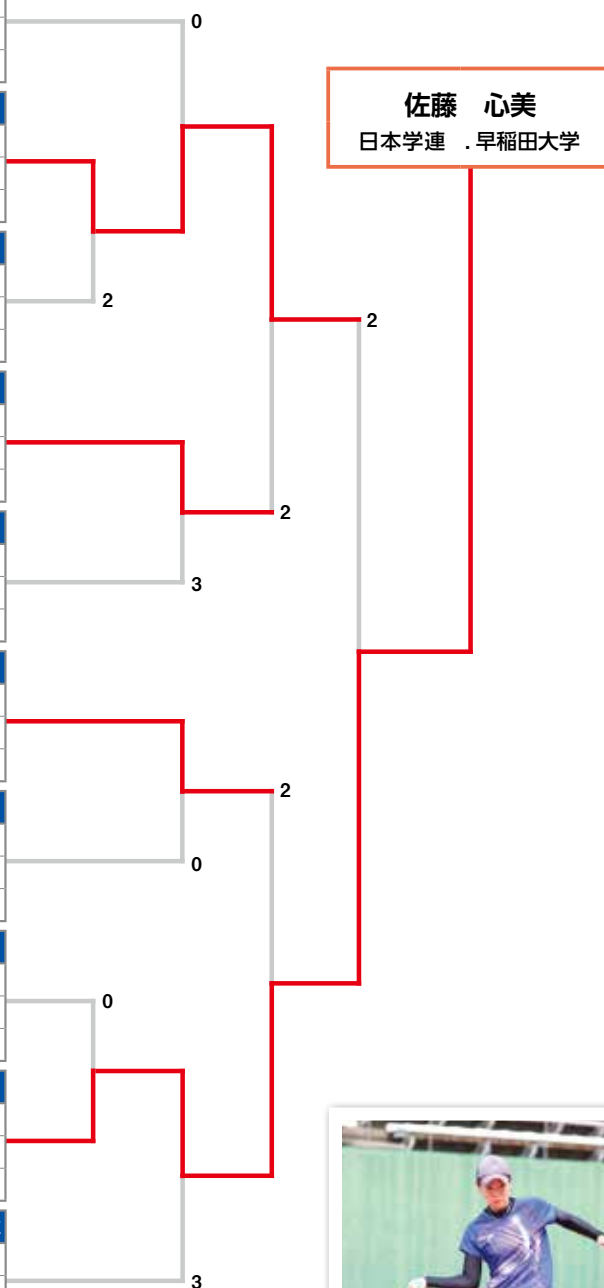


第3位 大野 栞
(日本学連 明治大学)



第3位 柴田 凜
(岡山 就実高校)

A	氏 名	支部	所 属	1	2	3	勝率	順位	
1	本間友里那	日本学連	神戸松蔭女子学院大学		④	④	2/2	1	
2	大野真里七	香 川	尽誠学園高校	2		1	0/2	3	
3	片山 麻衣	日本学連	関西外語大学	3	④		1/2	2	
B	氏 名	支部	所 属	4	5	6	勝率	順位	
4	久保田笑心	福 島	学法石川高校		0	④	1/2	2	
5	吉木 理彩	日本学連	日本体育大学	④		④	2/2	1	
6	瀬戸口 快	愛 知	アドマテックス	1	0		0/2	3	
C	氏 名	支部	所 属	7	8	9	勝率	順位	
7	前田 梨緒	日本学連	明治大学		④	④	2/2	1	
8	仲村早百合	岡 山	就実高校	2		2	0/2	3	
9	浦山 皐	和歌山	和歌山信愛高校	0	④		1/2	2	
D	氏 名	支部	所 属	10	11	12	勝率	順位	
10	柴田 凜	岡 山	就実高校		④	④	2/2	1	
11	阿部 日南	宮 城	東北高校	1		1	0/2	3	
12	佐藤日香莉	兵 庫	東芝姫路	3	④		1/2	2	
E	氏 名	支部	所 属	13	14	15	勝率	順位	
13	天間 美嘉	日本学連	日本体育大学		④	④	2/2	1	
14	大橋 玲雨	三 重	三重高校	2		④	1/2	2	
15	岩元 愛美	日本学連	神戸松蔭女子学院大学	1	0		0/2	3	
F	氏 名	支部	所 属	16	17	18	勝率	順位	
16	大野 栞	日本学連	明治大学		④	④	2/2	1	
17	藤井 心愛	宮 城	東北高校	1		0	0/2	3	
18	岩元 望美	日本学連	神戸松蔭女子学院大学	1	④		1/2	2	
G	氏 名	支部	所 属	19	20	21	勝率	順位	
19	杉本 希	東 京	コネックス		④	3	1/2	2	
20	大釜 彩乃	大 阪	昇陽高校	2		2	0/2	3	
21	高橋ひかる	日本学連	日本体育大学	④	④		2/2	1	
H	氏 名	支部	所 属	22	23	24	勝率	順位	
22	山本萌衣紗	岡 山	就実高校		④	④	2/2	1	
23	濱田 遥花	香 川	尽誠学園高校	0		3	0/2	3	
24	近藤明日咲	福 島	ダンロップ	3	④		1/2	2	
I	氏 名	支部	所 属	25	26	27	勝率	順位	
25	富山 鈴香	栃 木	白鷗大足利高校		④	0	1/2	2	
26	富永 結華	日本学連	順天堂大学	1		1	0/2	3	
27	佐藤 心美	日本学連	早稲田大学	④	④		2/2	1	
J	氏 名	支部	所 属	28	29	30	勝率	差	順位
28	中谷さくら	日本学連	明治大学		④	3	1/2	+2	1
29	岡 美志	三 重	三重高校	1		④	1/2	±0	2
30	向山 せら	日本学連	日本体育大学	④	1		1/2	-2	3



優勝を遂げた佐藤選手

男子U-14ダブルス

鈴木 佐禄 別符 湊都 栃木・野木中学校					
1	鈴木 佐禄 別符 湊都	栃木 野木中学校	1	八重樫 映志馬 菅原 志馬	宮城 長命ヶ丘JST 6
2	川畑 恵太 村中 蒼唯	宮崎 清武ジュニアC	3	田中 暖人 丹羽 悠弦	愛知 朝日中学校 7
3	千葉 柊真 佐久間 瑛士朗	愛知 東郷アイリス 田原 S T A	0	那知上 晟生 吉田 純一郎	奈良 T.Mクラブ 8
4	眞崎 哲平 勝村 蒼空	奈良 王寺ジュニアクラブ	2	鈴木 大雅 小松 翔空	茨城 常陸太田スポ少 9
5	前場 朔 桑野 寛太	福岡 男塾ジュニア Shingu-Jst	0	東郷 翔太 岡部 太蓮	奈良 王寺ユースクラブ 10
			1	井橋 瑛大 笹原 太陽	東京 F S T A 11

男子U-17ダブルス

南 龍之介 竹内 慶悟 三重・三重高校					
1	水木 洸 松田 拳弥	宮城 東北高校	3	保海 郁弥 山田 健太郎	滋賀 朝桜中学校 10
2	塚本 光琉 宮田 亮	愛知 朝日丘中学校 徳島 市場中学校	1	南 龍之介 竹内 慶悟	三重 三重高校 11
3	佐藤 蒼真 林 寿李稀	福島 西郷第一中学校 高知 明德義塾中学校	2	草野 春真 木本 琉偉	福島 田村高校 高知 明德義塾高校 12
4	小沼 優希 宇田川 成寿	東京 清明学園中学校	0	常包 匠紀 六車 旺雅	香川 牟礼中学校 13
5	近藤 伶音 齋藤 亘	静岡 静岡大附島田中学校	1	木原 祐翔 奥田 向陽	埼玉 上青木中学校 14
6	杉 碧翔 利根川 碧生	埼玉 松山中学校	0	荻谷 侑陽 福田 喜大	奈良 高田商業高校 大阪 上宮高校 15
7	原田 有光 百澤 光祐	香川 尽誠学園高校 群馬 群馬中央中学校	2	八重樫 煌映 毛利 涼介	宮城 向陽台中学校 宮崎 東海中学校 16
8	内藤 理央 中島 陸	京都 城南中学校 福岡 新宮中学校	0	野田 悠貴 林田 遼太郎	東京 清明学園中学校 17
9	前田 蒼生 石田 夏稀	兵庫 姫路ふぁみりークラブ			

男子U-20ダブルス

野本 凌生 黒坂 卓矢 日本学連・法政大学 日本学連・日本体育大学					
1	橋場 柊一郎 菊山 太陽	日本学連 法政大学	2	川崎 康平 森 良輔	宮崎 都城商高校 9
2	昼間 悠佑 平井 啓吾	千葉 木更津総合高校 大阪 上宮高校	3	清水 駿 保住 弥英	日本学連 同志社大学 立教大学 10
3	坂口 生磨 小山 寛晴	香川 尽誠学園高校	1	野本 凌生 黒坂 卓矢	日本学連 法政大学 日本体育大学 11
4	齋藤 玲吉 國松 樹人	宮城 東北高校	0	丹羽 奏人 香山 侑月	愛知 岡崎城西高校 12
5	植田 璃音 結城 琉衣	奈良 高田商業高校	3	相山 昂慧 吉田 拓翔	福島 田村高校 13
6	根岸 澤紋 中尾 彦斗	日本学連 日本体育大学 中央大学	1	三上 終二 早見 和喜	大阪 上宮高校 岐阜 岐阜商業高校 14
7	藤崎 広太 初鹿 暁哉	日本学連 明治大学 法政大学	0	野中 翔太 藤井 智暉	熊本 ルーテル学院高校 佐賀 嬉野高校 15
8	一ノ宮 大和 善福 留生	茨城 霞ヶ浦高校	1	浅見 竣一朗 安達 宣	日本学連 早稲田大学 16

女子U-14ダブルス

				玉川ひかり 浅野 琉愛 宮城・北仙台中学校							
1	鍛冶田芽依 高田美滴	奈良	奈良まほろばクラブ	3	岡島明日奈 鈴木陽菜	奈良	ニューウインズクラブ	8			
2	吉田唯杏 古川夢望	福島西郷第一中学校 福大分明豊中学校		0	中田蘭來 澤井美空	大阪堺市スポ少	9				
3	松上ともか 工藤那南	和歌山田辺 S T C	1	1	小山瑠美瑛 筒木滋賀	大津ジュニアクラブ 蒲生スポーツ少年団	10				
4	土橋咲愛 松本結星	奈良 T . M クラブ	1	2	鳥越紗奈 安藤友唯	岡山倉敷ジュニア	11				
5	大武姫菜 大武夢菜	福島西袋中学校		0	山中咲季 山下紗奈	和歌山田辺 S T C	12				
6	天田樹果 谷川結梨	兵庫宝塚中学校 御津中学校	1	1	玉川ひかり 浅野琉愛	宮城北仙台中学校	13				
7	榎本好華 渡辺千夏	岐阜大垣市少年団 多治見ジュニア	2								

女子U-17ダブルス

				天間 麗奈 山口 優菜 宮城・東北高校 宮崎・宮崎商業高校											
1	塚本 七海 前川 愛生	広島	広島翔洋高校	3	1	3	0	2	3	1	柏村 春花 村上 芹	宮城	東北高校	10	
2	源 愛恵 松田 悠那	徳島	市場中学校								1	濱中 彩桜 裏 詩音	奈良	奈良LEGENDS	11
3	中村 明愛 市村 花	福岡	篠栗北中学校 上青木中学校								3	池田つばき 廣瀬 礼衣	大阪	昇陽高校 知朝日丘中学校	12
4	竹田 羽花 房野 紗千	大阪	昇陽高校 四天王寺高校								2	中山 萌 五畑 咲和	埼玉	松山中学校	13
5	大星 心愛 早藤 杏樹	京都	京都光華中学校								2	根岸 ゆず 高林 さくら	埼玉	秩父第一中学校	14
6	浅井 優里 起田 亜旺	愛知	植田中学校								0	野間 結菜 宮下 日香莉	大阪	昇陽高校 能登高校	15
7	濱岡 理愛 石本 陽菜	兵庫	姫路ふあみりークラブ								2	長谷部 澄梨 泉屋 咲穂	福島	西郷第一中学校 茨城取手第一中学校	16
8	牧 優花 中川 莉音	富山	城端中学校 大阪昇陽中学校								1	原 綾那 西村 ひよ	京都	京都光華高校	17
9	天間 麗奈 山口 優菜	宮城	東北高校 宮崎宮崎商業高校												

女子U-20ダブルス

中谷さくら 前田 梨緒 日本学連・明治大学																
1	中谷さくら 前田 梨緒	日本学連	明治大学	1	2	0	3	0	1	1	3	3	天間 美嘉 大野 菜	日本学連	日本体育大学 明治大学	9
2	大橋 玲雨 大釜 彩乃	三重 大阪昇陽	三重 高校 高校										浦山 皐 岡 美志	和歌山 三重	和歌山信愛高校 三重高校	10
3	佐藤 心美 瀬戸口 快	日本学連 愛知	早稲田大学 アドマテックス										片山 麻衣 近藤明日咲	日本学連 福岡	関西外語大学 ダンロップ	11
4	大野真里七 濱田 遥花	香川	尽誠学園高校										宮本 絢菜 久保田笑心	福岡	学法石川高校	12
5	螺良 寧々 富山 鈴香	栃木	白鷗大足利高校	1	2	0	3	1	1	3	3	藤井 心愛 阿部 心南	宮城	東北高校	13	
6	佐藤日香莉 高橋ひかる	兵庫 日本学連	東芝姫路 日本体育大学									吉木 理彩 向山 せら	日本学連	日本体育大学	14	
7	岩元 望美 岩元 愛美	日本学連	神戸松蔭女子学院大学									富永 結華 仲村早百合	日本学連 岡山	順天堂大学 就実高校	15	
8	柴田 凜 山本 萌衣紗	岡山	就実高校									本間友里那 杉本 希	日本学連 東京	神戸松蔭女子学院大学 ヨネックス	16	

男子U-14ダブルス



優勝 鈴木 佐禄・別符 湊都
(栃木 野木中学校)



準優勝 東郷 翔太・岡部 蓮
(奈良 王寺ユースクラブ)



第3位 眞崎 哲平・勝村 蒼空
(奈良 王寺ジュニアクラブ)



第3位 田中 暖人・丹羽 悠弦
(愛知 朝日中学校)

男子U-17ダブルス



優勝 南 龍之介・竹内 慶悟
(三重 三重高校)



準優勝 水木 洸・松田 拳弥
(宮城 東北高校)



第3位 荻谷 侑磨・福田 喜大
(奈良 高田商業高校・大阪 上宮高校)



第3位 前田 蒼生・石田 夏稀
(兵庫 姫路ふぁみりークラブ)

男子U-20ダブルス



優勝 野本 凌生・黒坂 卓矢
(日本学連 法政大学・日本体育大学)



準優勝 根岸 滯紋・中尾 彦斗
(日本学連 日本体育大学・中央大学)



第3位 浅見 竣一郎・安達 宣
(日本学連 早稲田大学)



第3位 橋場 柊一郎・菊山 太陽
(日本学連 法政大学)

女子U-14ダブルス



優勝 玉川 ひかり・浅野 琉愛
(宮城 北仙台中学校)



準優勝 吉田 唯杏・古川 夢望
(福島 西郷第一中学校・大分 明豊中学校)



第3位 岡島 明日奈・鈴木 陽菜
(奈良 ニューウインズクラブ)



第3位 大武 姫菜・大武 夢菜
(福島 西袋中学校)

女子U-17ダブルス



優勝 天間 麗奈・山口 優菜
(宮城 東北高校・宮崎 宮崎商業高校)



準優勝 柏 春花・村上 芹
(宮城 東北高校)



第3位 塚本 七海・前川 愛生
(広島 広島翔洋高校)



第3位 野間 結菜・宮下 日香莉
(大阪 昇陽高校・石川 能登高校)

女子U-20ダブルス



優勝 中谷 さくら・前田 梨緒
(日本学連 明治大学)



準優勝 天間 美嘉・大野 栞
(日本学連 日本体育大学・明治大学)



第3位 佐藤 日香莉・高橋 ひかる
(兵庫 東芝姫路・日本学連 日本体育大学)



第3位 本間 友里那・杉本 希
(日本学連 神戸松蔭女子学院大学・
東京 ヨネックス)

全日本シニアソフトテニス選手権大会

■10月12日～13日 茨城県・北茨城市 磯原地区公園テニスコート、
水戸市 水戸市総合運動公園テニスコート、
神栖市 神栖海浜公園テニスコート

茨城県ソフトテニス連盟

今年も男女とも7種別に分かれ、2日間にわたって熱戦を繰り広げました。
各種別のベスト4入賞者と優勝ペアを写真で紹介します。

男子50

- 1位：片峯 俊和・篠原 和彦(福岡. TOTO)
- 2位：今村 義美・石井 靖浩
(香川. なかよしクラブ・岡山. ENEOS)
- 3位：杉山 忍・豊田 雅孝
(岡山. スフィアテニスクラブ・愛知. 清須ソフトテニスクラブ)
- 3位：北野 敏明・大津 竜二
(大阪. 堺ソフトテニス連盟・愛知. 東邦ガス)

男子55

- 1位：榎本 武男・坂本 典久
(愛知. 刈谷クラブ・三重. 宇治山田高校OBクラブ)
- 2位：遠藤 由己・鶴岡 弘(東京. 江戸川クラブ・赤門クラブ)
- 3位：坂 直樹・坂 敦司(愛知. 守山クラブ)
- 3位：高橋 義孝・小河 徹
(兵庫. 東灘クラブ・神戸山手クラブ)

男子60

- 1位：堀越 晴夫・千野 一也
(東京. 板橋倶楽部・たちばなクラブ)
- 2位：小林 和義・増田 隆行
(埼玉. 桶川STC・さくらそうクラブ)
- 3位：熊倉 高志・丸岡 昇司(香川. 若水クラブ)
- 3位：福留 明人・井下 克也(鹿児島. 郡山クラブ・熊本. 天草)

男子65

- 1位：篠辺 保・石川 雅利
(愛知. 桜田クラブ・千葉. 市川クラブ)
- 2位：梶原 茂徳・磯部 雅宏
(東京. JR東日本東京・BLUE TAKAX)
- 3位：杉野 徹也・新開 均
(大阪. 吹田クラブ・徳島. 永遠クラブ)
- 3位：藤岡 良明・山本 幸輝(奈良. シャープ)

男子70

- 1位：堤下 昇・吉岡 憲二
(大阪. 大阪OB軟庭会・埼玉. 浦和あづまクラブ)
- 2位：高原 一郎・小早川 卓也
(大阪. 八尾市STA・奈良. 橿原ソフトテニス)
- 3位：永井 良一・阿部 俊男(茨城. 茨城県庁・牛久クラブ)
- 3位：村田 則夫・小林 長利
(埼玉. 浦和あづま・千葉. 野田東部テニス同好会)

男子75

- 1位：高橋 良一・宮崎 敏行(神奈川. JFE鉄友会・大和庭友会)
- 2位：小野 栄・袴田 文雄
(埼玉. NEXTクラブ・秋田. 能代市協会)
- 3位：木藤 勝敏・豊福 尚弘
(大阪. 大阪OB軟庭会・佐賀. 上峰クラブ)
- 3位：山田 登喜男・杉崎 静雄(東京. team 梟)

男子80

- 1位：前原 邦生・大野 太郎
(神奈川. 茅ヶ崎クラブ・ひまわりスポーツクラブ)
- 2位：小松 代智夫・藤沼 宣弘(東京. 旭テニス・栃木. 宝木クラブ)
- 3位：高橋 邦彦・岩島 典男
(埼玉. 上福岡クラブ・千葉. 中台クラブ)
- 3位：木本 有信・蟹江 厚佑
(岐阜. ソフトテニス土曜会・愛知. フリー)

女子50

- 1位：寺田 祥子・成田 扶美代(三重. 五十鈴クラブ・大阪. KENKO)
- 2位：矢崎 美穂・永田 真由美
(東京. 杉並文化クラブ・千葉. 小金原クラブ)
- 3位：青山 裕子・原 美香
(奈良. T・Mクラブ・神奈川. 横浜PSC)
- 3位：大高 さおり・鈴木 由美子(宮城. けやきクラブ)

女子55

- 1位：宮尾 真由美・花園 安紀
(埼玉. 所沢ペアアートテニスクラブ・東京. 杉並文化クラブ)
- 2位：村岡 恵子・佐野 るり子(東京. 杉並文化クラブ)
- 3位：渡邊 由佳子・東 純子(大阪. RISE・兵庫. 今津クラブ)
- 3位：菊 直子・山田 里美
(東京. 武蔵村山支部・茨城. 勝田クラブ)

女子60

- 1位：稲田 次美・中尾 信子
(愛媛. 愛媛県レディースソフトテニス協会・大阪. フリークラブ)
- 2位：今村 由美子・谷山 由香利
(愛知. 碧南協会・豊田 TeamYUKARI)
- 3位：榎本 弘美・大谷 美佐(和歌山. L.C.C.・徳島. 阿南クラブ)
- 3位：新見よしの・林 厚子(愛知. 半田STA)

女子65

- 1位：大久保 祐子・小林 きみ子
(埼玉. 寄居かたくりクラブ・秩父 COCクラブ)
- 2位：坂見 美和子・清水 さかゑ
(愛媛. 愛媛アカエムクラブ・千葉. 市原ドリーム)
- 3位：青木 はな子・犬養 久子
(埼玉. 川口クラブ・岩槻すみれクラブ)
- 3位：益子 益代・小野寺 真智子
(茨城. 日立はまゆう・宮城. けやきクラブ)

女子70

- 1位：中田 三千恵・藤原 芳子
(東京. 朝日生命クラブ・府中ソフト)
- 2位：尾張 由美・岩原 慶子(愛知. 岡崎レディース)
- 3位：高橋 道子・市川 富子
(埼玉. 所沢ペアアートテニスクラブ・神奈川. 横浜レディース)
- 3位：柳井 芳江・宮越由美子(群馬. 桐生クラブ・埼玉. 川口クラブ)

女子75

- 1位：木暮 道子・中谷 順子
(埼玉. 天沼ファミリー・所沢ペアアートテニスクラブ)
- 2位：植山 正子・大畑 政子
(埼玉. 浦和けやきクラブ・鴻巣レディス)
- 3位：中澤 富士子・中野 喜代江
(埼玉. 深谷ラリー・浦和けやきクラブ)
- 3位：天明 裕美子・比嘉 ふみ代(東京. 大田支部・チームNARO)

女子80

- 1位：山田 悦子・高羽 邦子
(大阪. 東大阪アミー・堺ミルフィーズ)
- 2位：松本 幸子・百瀬 正子
(埼玉. 深谷グリーンクラブ・群馬. 高崎中央クラブ)
- 3位：河合 かつ・中山 徳美
(愛知. 豊川協会・奈良. 奈良クラブ)
- 3位：田中 光子・稲垣 節子(愛知. 葵クラブ)

男子 50



第1位
片峯 俊和・篠原 和彦
(福岡. TOTO)

男子 55



第1位
榎本 武男・坂本 典久
(愛知. 刈谷クラブ・
三重. 宇治山田高校 OB クラブ)

男子 60



第1位
堀越 晴夫・千野 一也
(東京. 板橋倶楽部・
たちばなクラブ)

男子 65



第1位
篠辺 保・石川 雅利
(愛知. 桜田クラブ・
千葉. 市川クラブ)

男子 70



第1位
堤下 昇・吉岡 憲二
(大阪. 大阪 OB 軟庭会・
埼玉. 浦和あづまクラブ)

男子 75



第1位
高橋 良一・宮崎 敏行
(神奈川. JFE 鉄友会・
大和庭友会)

男子 80



第1位
前原 邦生・大野 太郎
(神奈川. 茅ヶ崎クラブ・
ひまわりスポーツクラブ)

女子 50



第1位
寺田 祥子・成田 扶美代
(三重. 五十鈴クラブ・
大阪. KENKO)

女子 55



第1位
宮尾 真由美・花園 安紀
(埼玉. 所沢ペアアートテニスクラブ・
東京. 杉並文化クラブ)

女子 60



第1位
稲田 次美・中尾 信子
(愛媛. 愛媛県レディースソフトテニス協会・
大阪. フリークラブ)

女子 65



第1位
大久保 祐子・小林 きみ子
(埼玉. 寄居かたくりクラブ・
秩父 COC クラブ)

女子 70



第1位
中田 三千恵・藤原 芳子
(東京. 朝日生命クラブ・
府中ソフト)

女子 75

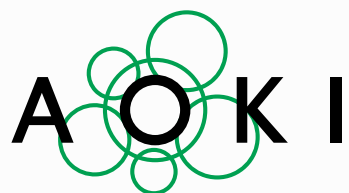


第1位
木暮 道子・中谷 順子
(埼玉. 天沼ファミリー・
所沢ペアアートテニスクラブ)

女子 80



第1位
山田 悦子・高羽 邦子
(大阪. 東大阪アミー・
堺ミルフィーズ)



果物のある生活を。



株式会社青木商店

フルーツバー事業

183 店舗 北海道 7店舗 東北エリア 20店舗 関東エリア 57店舗
北陸・甲信越エリア 14 店舗 東海エリア 32 店舗 近畿エリア 29 店舗
中国エリア 7 店舗 四国エリア 5 店舗 九州・沖縄エリア 12 店舗



フルーツタルト&カフェ事業

16 店舗 福島県 9 店舗 宮城県 1 店舗 茨城県 1 店舗
埼玉県 1 店舗 東京都 3 店舗 神奈川県 1 店舗



フルーツジュース&デリ事業

1 店舗 東京都 1 店舗



FRUITS IN LIFE
by fruits shop AOKI since 1924

フルーツショップ事業

7 店舗 福島県 4 店舗 宮城県 1 店舗 茨城県 1 店舗
東京都 1 店舗



第3回 全日本アンダー20男子強化合宿

報告

■9月25日～27日

東京都・江東区 有明テニスの森公園、豊住庭球場

■監督：紙森 隆弘、コーチ：小牧 幸二、トレーナー：溝口 英二

合宿の目的

意識改革をテーマにU-20から全日本選手権優勝、世界選手権大会日本代表選手選出を目指すとともに、ナショナルへと昇格するためには、さまざまな大会でナショナル選手と対戦するところまで勝ち上がり、勝利し結果を残すこと。

そして、全日本ランキングで上位入賞すること。加えて、2026アジア競技大会で金メダルを獲得する選手を育成する。

また、今回の合宿は全日本選手権大会と同じ会場の有明テニスの森公園で開催し、ハードコートでの試合を想定した練習やゲームを行った。さらに、次週に行われるJOC（ジュニアオリンピックカップ）大会のペアリングでゲームを行い、優勝すれば次年度への推薦もされることへの意識づけなども行った。



合宿を行った有明テニスの森公園



コート内をジョギング中の選手達

成果・課題

今回の合宿は全日本選手権大会と同じ会場の有明テニスの森公園で実施することができたが、残念ながら生憎の雨で急遽初日は別会場でのオムニコート、最終日は有明テニスの森の中にあるオムニコートでの練習となった。

しかし、次週にJOC大会がオムニコートで開催されるので、雨の中でも練習できたことは選手にとっても貴重な時間となった。

選手たちは9月に入りインカレ、国民スポーツ大会など連日試合や遠征が続くハードスケジュールの中、高い意識をもってJOCや全日本選手権大会に向けて取り組んでくれた。2日目はハードコートでの練習もできたので、カットレシーブの返球やローボレーの狙う場所、ゲームでのダブルフォワードへの挑戦や対応なども行った。

合宿前にインカレや国民スポーツ大会があり、U-20の活動方針の中でナショナルチームの選手に勝って結果を残すことを目標の一つに掲げており、それらの大会で結果を残してくれた。

次の目標は全日本選手権大会でナショナルチームの選手と対戦できるところまで勝ち上がり、結果を残してナショナルチームへ昇格するというところを目指し10月にもこの会場で練習ができるのでそこを目指して取り組ませていきたい。



全日本アンダー20の男子選手達

今回の合宿に際し、(公財)日本ソフトテニス連盟、東京都ソフトテニス連盟には、さまざまな面でご配慮くださりありがとうございます。また、ヨネックスをはじめメーカーの皆様のご協力に感謝して御礼の言葉といたします。

トレーナーより

"体を大きくする"を前回の合宿で課題とし、継続的に実施している選手の変化を感じることが出来た。トレーニングの成果もありハードコートでの練習を通じて、以前よりも疲労を感じなくなっている選手もいる。

次回に向けてはハードコートを想定し、細かいフットワークスキルの課題を出している。引き続き、合宿間でもしっかりとサポートしていきたい。



ハードコートで試合をする選手達にアドバイスするスタッフ

スケジュール

9月25日(水)	9月26日(木)	9月27日(金)
13:00 集合 ミーティング	9:00 ウォーミングアップ	9:00 ウォーミングアップ
13:30 雨のため待機	9:30 ボレーボレー カットサービスからのボレーボレー	ボレーボレー ショートストローク ストローク
15:00 雨のため別のオムニコートへ移動(豊住庭球場)	10:45 ストローク	10:00 ゲーム 各選手JOCのペアリングで3試合程度行った
16:00 ウォーミングアップ ボレーボレー ショートストローク ストローク 3ゲームマッチ	11:20 ローボレー(ストレート)深く返球する意識 〃(ミドルから逆クロスへ)身体から離れたボールを流す方向へ返球する	12:00 後衛・前衛に分かれて練習 後衛 打点の違いによるコースの打ち分け 前衛 ポジション取りの練習からの間合いの 合わせ方 コース変更の際のポジション取り
17:00 クールダウン	12:20 昼食	13:00 クールダウン
18:00 夕食	13:20 ウォーミングアップ	14:00 昼食
18:30 ミーティング	14:00 ストローク	14:30 ミーティング
	14:20 ゲーム 各選手JOCのペアリングで3試合程度行った	15:00 解散
	16:20 課題練習 カットレシーブ練習	
	17:00 クールダウン	
	18:00 夕食	
	18:30 ミーティング	



Developing Technology into the Future

私たちは、トータルな視野でシステムを捉えお客様の個別のニーズに的確に対応します。



カメラモジュール・水晶デバイス・センサデバイスなど、電子部品の生産設備を複合的な技術と視点で、計画から開発・運用サポートまでのソリューション型製品として提供しています。

アクティブアライメント装置 AAAS860

CMOSセンサへVCMユニットを組み合わせ、6軸でアクティブアライメント後、接着剤の仮硬化を行います。



レンズ組み立て装置 ALDS860

複数枚のレンズを一枚ずつ搭載し、接着剤塗布・UV硬化を行い、収納トレイに収納を行います。



リッド仮付け・真空アニール・真空シーム溶接装置装置 AVSS860

水晶振動子、MEMSセンサなどのセラミックパッケージにリッド仮付け・真空アニール後、真空中で気密封止を行います。



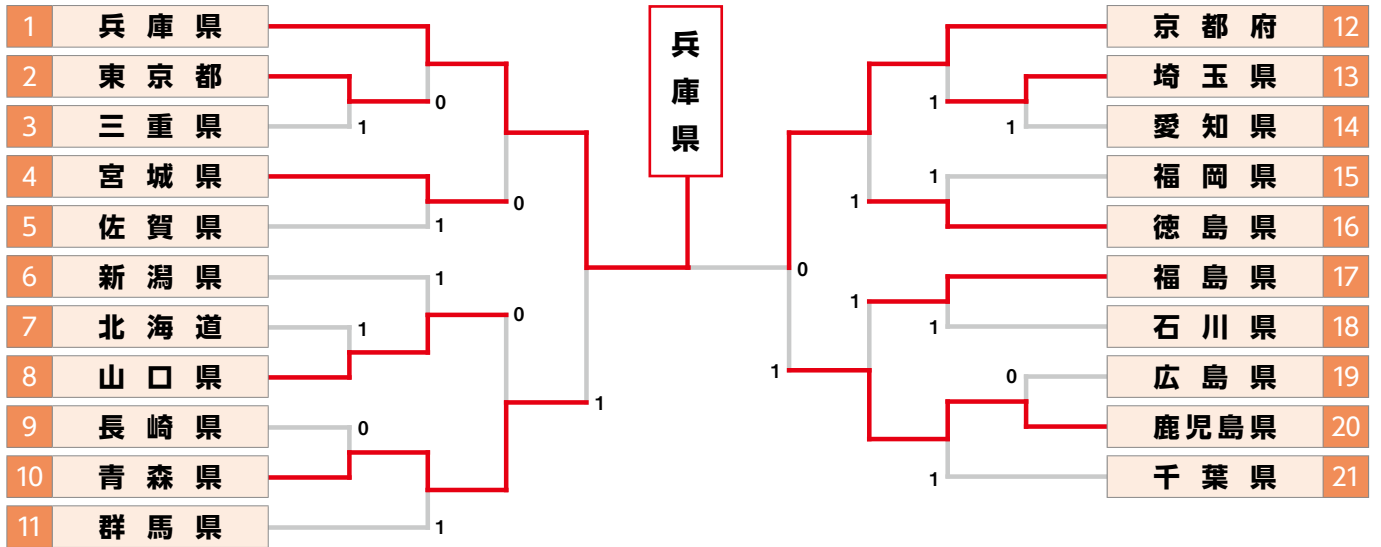
ソフトテニス競技

佐賀県ソフトテニス連盟

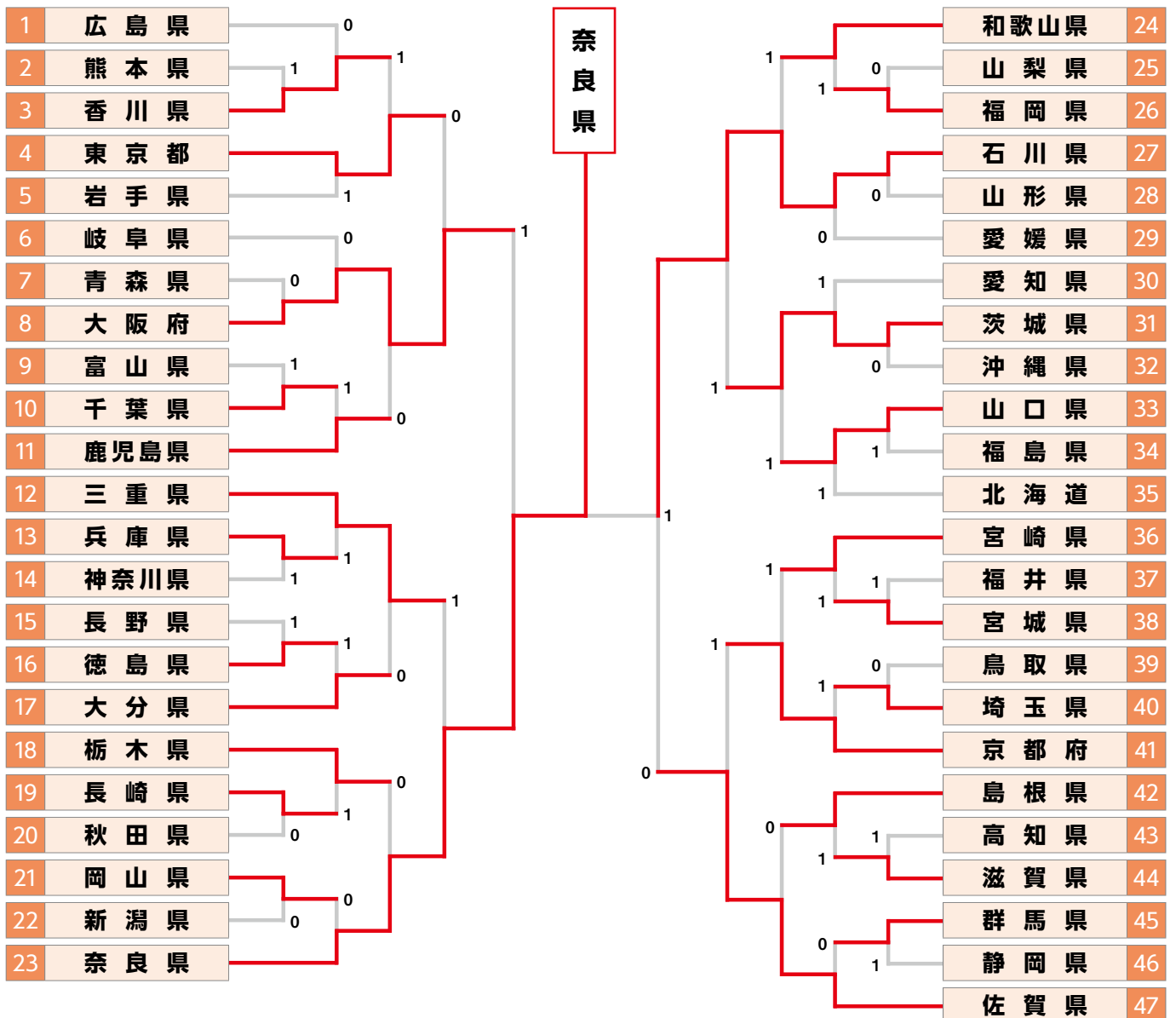
天皇杯

皇后杯

成年女子



成年男子



**少年男子
第1位～第4位**



第1位 奈良県



第2位 香川県



第3位 宮崎県

※時間の都合で撮影することができませんでした

第4位 三重県

**少年女子
第1位～第4位**



第1位 広島県



第2位 岡山県



第3位 石川県



第4位 三重県

**成年男子
第1位～第4位**



第1位 奈良県



第2位 石川県



第3位 佐賀県



第4位 大阪府



第1位 兵庫県



第2位 京都府

成年女子
第1位～第4位



第3位 鹿児島県



第4位 青森県



大会最終日の表彰式



挨拶する安道会長



選手を表彰する佐藤専務理事

www.gosen-sp.jp

GOSEN®

BEYOND THE POSSIBLE

日本スポーツマスタース2024 長崎大会

■ 9月28日～29日 長崎県・諫早市 長崎県立総合運動公園テニスコート

長崎県ソフトテニス連盟

福岡県が優勝！ 3連覇がかかっていた千葉県は初戦敗退

今大会は、競技志向の高いシニア世代を対象にしたスポーツの祭典。今年は長崎県諫早市で開催されました。1位トーナメントでは福岡県が愛知県を倒して優勝。一方、3連覇がかかっていた千葉県は初戦で敗退しました。

予選リーグ

A	チーム名	千葉県	長崎県 B	新潟県	勝率	順位
1	千葉県		③	④	2/2	1
2	長崎県 B	2		③	1/2	2
3	新潟県	1	2		0/2	3

B	チーム名	香川県	福井県	岡山県	勝率	順位
1	香川県		④	④	2/2	1
2	福井県	1		0	0/2	3
3	岡山県	1	⑤		1/2	2

C	チーム名	奈良県	福島県	韓国 A	勝率	G 差	順位
1	奈良県		2	③	1/2	+11	1
2	福島県	③		2	1/2	-8	3
3	韓国 A	2	③		1/2	-3	2

D	チーム名	京都府	富山県	山口県	勝率	順位
1	京都府		④	1	1/2	2
2	富山県	1		1	0/2	3
3	山口県	④	④		2/2	1

E	チーム名	北海道	福岡県	茨城県	勝率	順位
1	北海道		2	⑤	1/2	2
2	福岡県	③		④	2/2	1
3	茨城県	0	1		0/2	3

F	チーム名	岩手県	韓国 B	長野県	勝率	順位
1	岩手県		⑤	⑤	2/2	1
2	韓国 B	0		0	0/2	3
3	長野県	0	⑤		1/2	2

G	チーム名	埼玉県	鳥取県	長崎県 A	勝率	順位
1	埼玉県		④	④	2/2	1
2	鳥取県	1		1	0/2	3
3	長崎県 A	1	④		1/2	2

H	チーム名	広島県	愛媛県	石川県	勝率	順位
1	広島県		2	③	1/2	2
2	愛媛県	③		③	2/2	1
3	石川県	2	2		0/2	3

I	チーム名	東京都	兵庫県	佐賀県	勝率	順位
1	東京都		④	⑤	2/2	1
2	兵庫県	1		④	1/2	2
3	佐賀県	0	1		0/2	3

J	チーム名	愛知県	島根県	熊本県	勝率	順位
1	愛知県		③	③	2/2	1
2	島根県	2		1	0/2	3
3	熊本県	2	④		1/2	2



試合風景



開会式で行われた
選手宣誓

1 位トーナメント



優勝 福岡県



準優勝
愛知県



第3位 香川県



第3位 岩手県

2 位トーナメント



3 位トーナメント



全日本レディース決勝大会 シニアの部

■10月8日～9日 大阪府・大阪市 マリンテニスパーク・北村

日本レディースソフトテニス連盟

昨年初戦敗退した愛知が兵庫を下して優勝飾る

昨年の決勝トーナメントで初戦敗退した愛知が好プレーで決勝に進出。
決勝の相手である兵庫を③－0で下して優勝を飾りました。

予選リーグ

A ブロック	1	2	3	4	勝率	順位
1 島 根		2	2	1	0/3	4
2 鹿 児 島	③		2	2	1/3	3
3 鳥 取	③	③		2	2/3	2
4 高 知	④	③	③		3/3	1

B ブロック	5	6	7	8	勝率	差	順位
5 岩 手 庫		1	③	⑤	2/3	-2	3
6 兵 庫	④		2	④	2/3	+2	1
7 茨 城	2	③		⑤	2/3	±0	2
8 山 形	0	1	0		0/3		4

C ブロック	9	10	11	12	勝率	順位
9 山 口		2	2	2	0/3	4
10 静 岡	③		2	④	2/3	2
11 岡 山	③	③		③	3/3	1
12 沖 縄	③	1	2		1/3	3

D ブロック	13	14	15	16	勝率	順位
13 新 潟		⑤	2	③	2/3	2
14 宮 城	0		0	2	0/3	4
15 大 阪 A	③	⑤		④	3/3	1
16 埼 玉	2	③	1		1/3	3

E ブロック	17	18	19	20	勝率	順位
17 富 山		0	1	③	1/3	3
18 滋 賀	⑤		③	⑤	3/3	1
19 宮 崎	④	2		④	2/3	2
20 福 井	2	0	1		0/3	4

F ブロック	21	22	23	24	勝率	差	順位
21 群 馬		2	③	0	1/3	±0	3
22 青 森	③		1	1	1/3	-2	4
23 石 川	2	④		2	1/3	+2	2
24 神 奈 川	⑤	④	③		3/3		1

G ブロック	25	26	27	28	勝率	順位
25 佐 賀		2	⑤	2	1/3	3
26 大 阪 B	③		④	2	2/3	2
27 熊 本	0	1		0	0/3	4
28 奈 良	③	③	⑤		3/3	1

H ブロック	29	30	31	32	勝率	差	順位
29 千 葉		1	2	⑤	1/3	+4	2
30 愛 知	④		④	④	3/3		1
31 広 島	③	1		1	1/3	-2	4
32 和 歌 山	0	1	④		1/3	-2	3

I ブロック	33	34	35	36	勝率	順位
33 京 都		④	2	⑤	2/3	2
34 長 野	1		1	④	1/3	3
35 福 岡	③	④		③	3/3	1
36 福 島	0	1	2		0/3	4

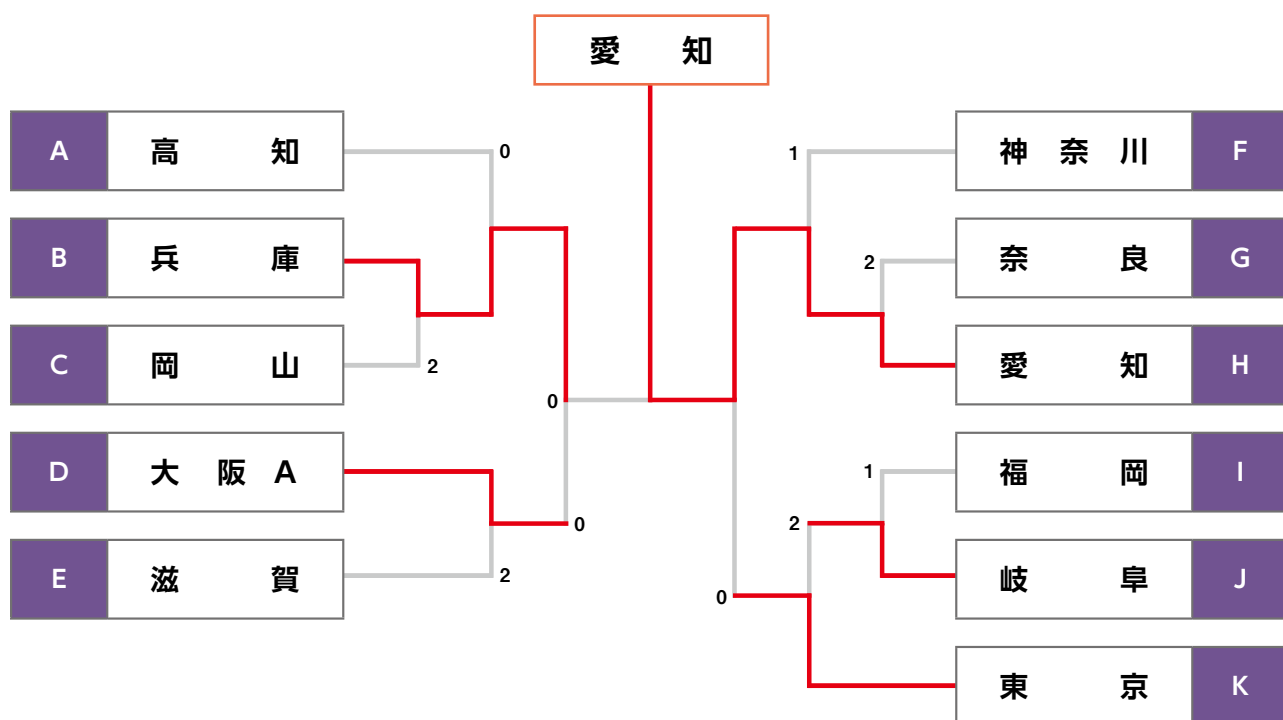
J ブロック	37	38	39	40	勝率	順位
37 山 梨		2	1	0	0/3	4
38 岐 阜	③		④	④	3/3	1
39 愛 媛	④	1		2	1/3	3
40 北 海 道	⑤	1	③		2/3	2

K ブロック	41	42	43	44	勝率	差	順位
41 三 重		0	1	③	1/3	-2	4
42 東 京	⑤		⑤	③	3/3		1
43 香 川	④	0		2	1/3	+2	2
44 大 分	2	2	③		1/3	±0	3



閉会式

決勝トーナメント



優勝 愛知



準優勝 兵庫



第3位 東京



第3位 大阪A

令和5年度

支部功労者・優良団体

紹介

Vol.12

山形県

支部功労者 長岡 均 氏

〈受賞の感想〉

この度は、支部功労者という思いがけない栄誉を賜わり、誠にありがとうございます。何の競技実績もない私が、このような表彰をいただけることに戸惑いを感じます。

子供たちにソフトテニスを教えることにしても、団の代表を務めるにしても、ましてや山形県小学生ソフトテニス連盟の会長を務めることにしても、こんな私でいいのだろうかと思って参りました。なんとなく続けて、ここまで来てしまったという印象です。推薦くださった皆様に感謝申し上げます。

〈今後の抱負〉

今は仕事が忙しく、指導や団体の運営に割ける時間は少ないのですが、可能な限り子供たちの前に立ちたいと思います。子供たちに教えるからには、これまでの知識や経験に頼ることなく、新しいことを学べる場に足を運んでいきたいと思います。

子供たちと触れ合える喜びを大切にしながら、ソフトテニスとスポーツの魅力を伝えていきます。



山形県ソフトテニス連盟の推薦理由

昭和58年～山辺ソフトテニススポーツ少年団指導者、平成5年～同団の代表指導者。平成5年に設立された山形県小学生ソフトテニス連盟には、前身のソフトテニス協会の設立から関わり、主に会計を担当し同連盟の運営を支えた。令和2年1月～山形県小学生ソフトテニス連盟会長、同年3月～山形県ソフトテニス連盟副会長、山形地区ソフトテニス連盟副会長を務めています。

また、平成4年～日本スポーツ少年団認定育成員として、スポーツ少年団指導者の育成に努め、小学生のソフトテニス振興、大会運営、組織運営に携わった功績は大きく、推薦致します。

支部功労者

高橋 正彦 氏

〈受賞の感想〉

この度は、支部功労者という思いもかけない栄誉を賜わり、関係各位の皆様深く感謝申し上げます。推薦下さいました方々に厚く御礼申し上げます。

中学校入学からソフトテニスを始めて55年になりますが、ここ15年は実際のプレーよりも運営面のお手伝いばかりになってしまいました。これだけ長く続けることができたのも、新庄地区の皆様をはじめとした多くの方々のご支援ならびにご協力の賜です。重ねて厚く感謝申し上げます。

〈今後の抱負〉

徐々にテニスコートに足を踏み入れる機会が減ってきましたが、これからも運営や審判など、できる範囲で協力していきたいと考えています。

ソフトテニス人口を減らさないようにする環境整備に努めていきたいと思っています。



山形県ソフトテニス連盟の推薦理由

平成25年～29年までの5年、新庄地区ソフトテニス連盟理事長（山形県ソフトテニス連盟理事）、平成30年～令和3年までの5年、新庄地区ソフトテニス連盟会長（山形県ソフトテニス連盟副会長）を歴任し、選手の強化・普及活動や大会開催、運営に尽力されました。

また、それ以前にも新庄地区の事務局員や競技委員長として活動し、新庄地区で開催された各種県大会の運営に尽力されました。

優良団体

酒田南高等学校

〈受賞の感想〉

この度は優良団体として（公財）日本ソフトテニス連盟より表彰していただきましたこと、誠に名誉であることと部員・顧問一同感謝申し上げます。

酒田南高校に着任し10年余りがたち、こうして表彰していただけたことは今後の励みになると同時に、今回の受賞に恥じない活動を続けていかななくてはと身が引き締まる思いです。

〈今後の抱負〉

これからもソフトテニスという競技を通して、生徒が多くを経験し、学び、実践できるよう多くの機会を提供



していきたいと思っています。

地元の小中学生からは憧れることのできるチームであること、地域にとっては社会貢献できる人材として必要とされる人になる、ということを私も含め生徒とともに意識し活動していきたいと思っています。

山形県ソフトテニス連盟の推薦理由

近年、インターハイに選手を輩出し、令和5年度も男女共に東北大会で団体戦に出場、選手の練習態度や挨拶等は私生活面ですばらしく見本になっています。中学生の県大会前等は練習相手となり、市内のソフトテニスを盛り上げています。

荒田監督も積極的に市内の中高生の強化練習会で講師を務めており、競技力向上、普及活動にも積極的に取り組み他の見本であり県連盟としても優良団体として推薦致します。

令和5年度

支部功労者・優良団体

紹介

Vol.13

栃木県

支部功労者 五十畑 覚 氏

〈受賞の感想〉

この度は支部功労者という身に余る栄誉を賜り、大変嬉しく思います。
高校からラケットを握り、各大会に参加。部活で生徒と一緒に汗を流し、中体連、市連、栃木県ソフトテニス連盟では、大会運営やテニス教室、外部指導、日韓交流等々にも携わることができ、私の財産となりました。これは多くの皆様の支えのお陰と、受賞を機に再度深く感謝申し上げます。

〈今後の抱負〉

これからは、素晴らしいテニス仲間と共に体の続く限り無理なくプレーを楽しみ、大会等に参加し、ちょっぴり緊張感も味わいと思います。
できれば、部活動の地域移行をスムーズに行えるよう、また、コミュニティスクール充実のため、微力ながら協力できればと思います。



栃木県ソフトテニス連盟の推薦理由

平成20年から8年間、栃木県ソフトテニス連盟の総務委員長を務め、内6年間は副会長を兼務し連盟の事業運営に尽力されてきました。

また、栃木県ソフトテニス連盟の下部団体である栃木市ソフトテニス連盟の会長を永年務め、ジュニア・中学生・高校生の大会をはじめシニアの近県大会を開催するなど市民スポーツ、ソフトテニスの普及振興に尽力されています。

支部功労者

平山 一浩 氏

〈受賞の感想〉

この度は、支部功労者という誠に栄誉な賞を賜り、関係者各位に感謝申し上げます。個人の受賞ではありますが、これは地域の皆様、関係者の方々のご協力、お力添えの賜物だと実感しております。

ソフトテニスというスポーツは、フェアプレイ7カ条の約束を守る・感謝する・全力をつくす・挑戦する・仲間をつくる・思いやりを持つ・楽しむという要素が全て、含まれていると思います。

その中でも、感謝する・仲間をつくる・楽しむという3つの要素が自分の人生において大切な事と位置づけております。

〈今後の抱負〉

自分は中学生の時にお世話になった先生のおかげで、テニス大好き人間になりました。

昨今は、ソフトテニスに関わる人口が減少して来ていると思われませんが、一人でも多くの人がソフトテニスに関わり、有意義な人生を送れるように、時代の変化に柔軟に対応しながら、今後とも、ソフトテニスの普及に関わっていく所存ですので、関係者の皆様のご協力、お力添えをよろしくお願い致します。



栃木県ソフトテニス連盟の推薦理由

永年栃木支部の理事として栃木県ソフトテニス連盟の運営に携わり、現在は副会長としてソフトテニスの普及発展のために貢献されています。

大田原地区のジュニア・中学生の育成に努められ、近年では女性の大会参加者が減少している中で、交流大会等を企画・運営するなど増加対策にも尽力されています。

優良団体

黒磯ソフトテニス倶楽部

〈受賞の感想〉

当倶楽部は、大正12年(1923年)に創設され、令和5年(2023年)をもって100周年を迎えることができました。

創立100周年の節目に(公財)日本ソフトテニス連盟の優良団体という栄誉ある賞を賜り誠に光栄です。この場をお借りして、日頃よりお世話になっております栃木県ソフトテニス連盟、那須塩原ソフトテニス連盟や関係各位の皆様感謝申し上げます。

〈今後の抱負〉

昭和55年の「栃の葉国体」、令和4年の「いちご一会とちぎ国体」では、那須塩原市(旧黒磯市)がソフトテニス



競技の会場となって熱戦が繰り広げられました。

先人達の伝統や思いを大切にしながら、今後とも当地域が「ソフトテニスの街 黒磯」として発展していきますよう、また、ソフトテニスが発展していきますよう尽力して参ります。

栃木県ソフトテニス連盟の推薦理由

10代から70代までの幅広い年代で組織され、県内外の大会に積極的に参加されている。

また、地域のソフトテニス未経験者や初心者を対象としたソフトテニス教室を開催して、競技人口の増加に寄与されている。

大会等に関しても近県大会やチャリティー大会等を開催し、社会貢献、若い世代の育成に貢献されている。

令和5年度

支部功労者・優良団体

紹介

Vol.14

大分県

支部功労者 小川 太海 氏

〈受賞の感想〉

この度は、支部功労者という栄誉を受け賜りまして誠に有りがたく、関係各位の皆様には有りがたく厚くお礼申し上げます。

高校・社会人とソフトテニスをやってきました。中学校の生徒や小学生とナイターで練習をやっていましたが、最近は生徒数が減少してしまい、現在は週1回の社会人の練習に中学生が来た時は一緒に練習をしています。

〈今後の抱負〉

私は生涯スポーツの中でソフトテニスを挙げています。

これからも身体の続く限り「中津シニア」チームの皆と一緒に頑張りたいと思っています。本当に有りがとうございました。



大分県ソフトテニス連盟の推薦理由

住友金属工業で実業団として活躍後に地元大分に戻り、その後、県外を含む各種大会に積極的に出場している。また、中学生や小学生との練習を行う中で指導をしていき、ジュニアの育成に長年尽力されている。

支部功労者

大池 ミキ 氏

〈受賞の感想〉

支部功労者という栄誉をいただきありがとうございます。

中学校からラケットを振り始めて飽きることなく60年。いろんなところに行って、試合をしてたくさんの人と知り合いました。

最近、試合に参加することも少なくなりましたが、若い人たちに、元気をもらいにコートに出かけ、楽しんでいます。

〈今後の抱負〉

テニス好きな子供たちと一緒に、テニスの楽しさを伝えていければと教室に通っています。若いころを思い出しながら…。

ラケットが杖になるまで楽しめるといいなと思います。



大分県ソフトテニス連盟の推薦理由

現在、「中津シニア」に所属しており、自身も毎週の練習や大会出場をしていく中で、小学生の指導も毎週「教室」として開催しており、長年にわたり積極的にジュニアの育成に力を注いでいる。

感動！ サプライヤー ケンコーボール

1934年創業以来85年以上にわたり 一心にボールを作り続けてまいりました。
これからもスポーツライフに相応しい自信作をお届けしていきます。



(公財)日本ソフトテニス連盟公認球
ケンコーソフトテニスボール



(公財)全日本軟式野球連盟公認球
ケンコーボール



(公財)日本ソフトボール協会検定球
ケンコーソフトボール

KE/KO
BALL
ケンコーボール

ナガセケンコー株式会社 www.nagase-kenko.com



令和6年度 北海道学生ソフトテニス新人大会

■10月5日・6日 札幌市 円山庭球場

北海道学生ソフトテニス連盟

男子大学対抗

- 1位：札幌学院大学 A
- 2位：札幌学院大学 B
- 3位：酪農学園大学 A
- 3位：北海学園大学 A

第1シードに座ったのは、前年に大会14連覇中の札幌学院大学を下して初の優勝に輝いた北翔大学のAチーム。強力なルーキーも加わり連覇への注目が集まっていたが、3回戦でまさかの失格となった。

波乱の展開となった男子大学対抗の決勝戦は、札幌学院大学AチームとBチームの同校対決となった。2ペアで決勝まで勝ち上がった札学大Bチームに対し、札学大Aチームは不戦勝で1本を先取した状態で第1対戦を開始。1年生ペアの東・太田ペア（札学大A）が④-0で快勝し、優勝を決めた。札幌学院大学として2年ぶりの優勝となった。



2年ぶりの優勝を飾った札幌学院大学 A

女子大学対抗

- 1位：北翔大学
- 2位：北海道教育大学岩見沢校
- 3位：北海道教育大学札幌校
- 3位：北海道教育大学函館校

女子の部には9大学がすべて単独チームで参加した。

第1シードの北翔大学に加えて、北海道教育大学札幌校・函館校・岩見沢校が4強に名乗りを上げた。

大会8連覇中の北翔大学との決勝戦に駒を進めたのは、今年度になり北海道学連主催大会へ積極的に参戦している北海道教育大学岩見沢校。

決勝戦は岩教大が善戦するも、北翔大が追従を許さず②-0で優勝を決め、大会9連覇を達成。今大会無敗での完全優勝となった。



大会9連覇を達成した北翔大学

男子選手権

- 1位：大澤 拓海・及川 莉央（札幌学院大学）
- 2位：木原 真樹・五十嵐 和真（北翔大学）
- 3位：橋本 光平・伊藤 颯世（北海道大学）
- 3位：橋本 侑弥・黒田 寛之（札幌学院大学）

準決勝では札幌学院大学のルーキー、大澤・及川ペアが勢いに乗る北大ペアをストレートで下して決勝へと駆け上がった。トーナメントの反対側からは第1シードの木原・五十嵐ペア（北翔大）が決勝へ進み、ダブルフォワードを軸に勝ち上がった2ペアの顔合わせとなった。木原・五十嵐ペアは今年度の北海道学連主催大会で春季大会・秋季大会に続き3度目の決勝進出。ペアとしての成熟度も高い2人に対し、初めてのペアリングで今大会に臨む大澤・及川ペアは、相手の隙を逃さずに得点を重ねて2ゲームを連取。第3ゲームは木原・五十嵐ペアが取り返したが、続く第4・5ゲームを競りながらも制した大澤・及川ペアが優勝を決めた。札学大として今大会10連覇となり、大澤・及川ペアにとっても嬉しい大学初タイトルとなった。



1位：大澤 拓海・及川 莉央（札幌学院大学）

女子選手権

- 1位：大和 かのん・石田 夏美（北翔大学）
- 2位：関沢 愛唯・松村 悠花（北翔大学）
- 3位：樫原 早紀・平島 望愛（北海道教育大学函館校）
- 3位：遠藤 夢知・矢野 和奏（北翔大学）

女子選手権は北翔大学の3ペアに加え、第4シードに座る樫原・平島ペア（北海道教育大学函館校）が4強入り。準決勝では北翔大学のエースで昨年準優勝の大和・石田ペアと善戦を繰り広げるも、ゲームカウント2-④で惜敗した。連覇を狙う関沢愛唯選手（北翔大学）は松村悠花選手とのペアで今大会に臨み、2年連続で決勝に進出。

決勝戦は大和・石田ペアと関沢・松村ペアの同校対決となった。競るゲームはありつつも、終始主導権を握った大和・石田ペアが昨年のリベンジを果たして優勝。北翔大学として大会8連覇。大和・石田ペアは今年度の北海道学連主催大会における無敗記録を更新する結果となった。



1位：大和 かのん・石田 夏美（北翔大学）

北海道



●ミズノ杯 第42回北海道秋季ソフトテニス選手権大会

8月25日 帯広市帯広の森テニスコート

【一般男子】82ペア

▽準決勝

内海・榊原 ④-1 荒川・木原
(CROSSTY HOLDINGS) (札幌学院大学)
岩城・太田 ④-3 佐藤・岡崎
(札幌学院大学) (三愛クラブ)

▽決勝

内海・榊原 ④-0 岩城・太田

【一般女子】38ペア

▽準決勝

大和・石田 ④-1 石垣・藤岡
(北翔大学) (札幌龍谷学園高校)
波多野・熊谷 ④-2 渡辺・菊地
(北翔アルバ・) (わんぱく)
なべ'sチルドレン)

▽決勝

大和・石田 ④-1 波多野・熊谷

【35男子】14ペア

▽準決勝

中澤・小峯 ④-0 室田・丹羽
(函館クラブ・北翔アルバ) (北見市役所・北見連盟)
室田・勅使河原 ④-0 大嶋・廣江
(JR北海道・なんせんす) (帯広地方卸売市場)

▽決勝

中澤・小峯 ④-3 室田・勅使河原

【45男子】6ペア

1位：三田・安田 (札幌学院ク)
2位：下山・十枝内 (釧路リバティクラブ・釧路市役所)

【シニア男子50】2ペア

1位：梅根・坂本 (札幌学院クラブ・札幌リバティクラブ)

【シニア男子55】4ペア

1位：安田・土井 (函館市役所・北見市役所)

【シニア男子60】3ペア

1位：青木・工藤 (札幌もみじ台クラブ・札幌学院クラブ)

【シニア男子65】7ペア

1位：吉本・高橋 (北見連盟・旭川暁クラブ)

2位：佐藤・三浦 (釧路協会)

【シニア男子70】5ペア

1位：遊佐・北嶋 (美幌協会・札幌もみじ台クラブ)

【シニア男子80】2ペア

1位：鈴木・坪松 (札幌琴似クラブ)

【35女子】3ペア

1位：寺田・佐伯 (なんせんす)

【45女子】5ペア

1位：土岐・高橋 (ウィズ旭川)

【シニア女子55】2ペア

1位：椎名・中山 (音更連盟・旭川大成クラブ)

【シニア女子60】6ペア

1位：川崎・宮川 (旭川暁クラブ・岩見沢クラブ)

2位：小松・藤田 (札幌啓明クラブ・札幌共栄クラブ)

【シニア女子65】3ペア

1位：宮岸・津田 (旭川のんびりクラブ・旭川迷球会)

【シニア女子70】2ペア

1位：青木・堀江 (さっぽろMAクラブ・長万部協会)

●第52回 北海道レディース団体ソフトテニス大会

9月3日 札幌市円山庭球場

【1部】7チーム

1位：札幌MAクラブ

2位：SAKURA STS

【2部】7チーム

1位：札幌啓明クラブA

2位：札幌啓明クラブB

●第12回 北海道小学生シングルスソフトテニス選手権大会

兼第24回 全国小学生ソフトテニス大会予選会

9月7日 サン・スポーツランド美唄テニスコート

【6年生男子】22名

1位：橋本 来依 (太平南テニス同好会)

2位：大泉 遼 (比布町ソフトテニス少年団)

3位：大久保 海里 (野幌ソフトテニス少年団)

3位：名畑 翼 (米里ソフトテニス少年団)

【6年生女子】33名

1位：佐々木 歩美 (名寄ピヤシリソフトテニス少年団)

2位：三宅 紗綺 (静内ソフトテニス少年団)

3位：片桐 ほのか (北見ソフトテニス少年団)

3位：水野 姫愛 (mottoソフトテニス少年団)

【5年生以下男子】37名

1位：村上 瑛太 (比布町ソフトテニス少年団)

2位：南 敦翔 (名寄ピヤシリソフトテニス少年団)

3位：橘 遼太郎 (本郷ソフトテニス少年団)

3位：池田 敬太郎 (岩見沢ソフトテニス少年団)

【5年生以下女子】28名

1位：吉野 香音 (美幌ソフトテニス少年団)

2位：高野池 奈々 (苫小牧ソフトテニスクール)

3位：石谷 莉奈 (白老町ソフトテニス少年団)

3位：野月 望愛 (本郷ソフトテニス少年団)

●第39回 北海道オールレディースソフトテニス選手権大会

9月10日 千歳市青葉公園テニスコート

【1部】2ペア

1位：鈴木・三浦 (札幌MAクラブ・ウィズ旭川)

【2部 (49歳以下)】3ペア

1位：西野・長谷川 (札幌太平南クラブ・岩見沢クラブ)

【5部 (60歳以上)】8ペア

1位：佐藤・飛田 (札幌マインクラブ)

2位：小松・山下 (札幌啓明クラブ・YAMANO)

【6部 (65歳以上)】7ペア

1位：宮岸・津田 (旭川のんびりクラブ・旭川迷球会)

2位：更科・三井 (札幌啓明クラブ・苫小牧百歳会)

【7部 (70歳以上)】6ペア

1位：名和・柳谷 (旭川女子クラブ・帯広MTクラブ)

2位：天野・西方 (恵庭協会・苫小牧女子クラブ)

●第54回 北海道高校新人ソフトテニス選手権大会

9月14日・15日 帯広の森テニスコート

【男子ダブルス】138ペア

▽準決勝

宮崎 航和・佐藤 諒 ④-0 村上 楓・竹市 泰士
(とわの森三愛) (とわの森三愛)

竹村 純生・松田 梨玖 ④-1 駒津 太珂・谷口 康生
(北海道科学大学) (旭川東)

▽決勝

宮崎 航和・佐藤 諒 ④-3 竹村 純生・松田 梨玖

【女子ダブルス】128ペア

▽準決勝

関 心那・佐々木 南帆 ④-1 坂本 詩月・鈴木 杏菜
(とわの森三愛) (とわの森三愛)

西畑 咲愛・上原 心音 ④-2 高木 実怜・亀田 凜
(札幌大谷) (とわの森三愛)

▽決勝

関 心那・佐々木 南帆 ④-3 西畑 咲愛・上原 心音

【男子シングルス】147名

▽準決勝

岩城 啓太 ③-2 竹村 純生
(とわの森三愛) (北海道科学大学)

加藤 虎牙 ③-0 橋本 武
(大谷室蘭) (とわの森三愛)

▽決勝

岩城 啓太 -0R 加藤 虎牙

【女子シングルス】136名

▽準決勝

西畑 咲愛 ③-2 山田 玲華
(札幌大谷) (旭川実業)

佐々木 南帆 ③-1 亀田 凜
(とわの森三愛) (とわの森三愛)

▽決勝

西畑 咲愛 ③-0 佐々木 南帆

1位：大井 聡太・渡邊 絆吏(学園の森)

2位：新堀 煌輔・石井 暖人(美浦)

3位：川島 凜久・篠原 陸大(茨城町)

3位：吉田 葵利人・千葉 海翔(みどりの)

【中学女子1位決勝トーナメント】

1位：石井 あや・鈴木 雪花(土浦STC)

2位：川口 そら海・羽生 七星(麻生)

3位：小松崎 麻友・高野 ほなみ(土浦STC)

3位：草深 歩由奈・小松崎 菜央(土浦STC)

【中学女子2位トーナメント】

1位：鈴木 心遥・酒井 唯愛(豊浦)

2位：田嶋 里咲・山本 真綾(神栖)

3位：廣木 心寧・大島 千明(水戸)

3位：浅野 晴月・岩崎 杏珠(土浦STC)

【中学女子3位トーナメント】

1位：根本 莉寧・坂本 真優(豊浦)

2位：神長 心結・小磯 優花(大子)

3位：花嶋 日莉・吉田 結珠(土浦STC/みどりの)

3位：板橋 花歩・宮内 結衣(麻生)

●令和6年度 全日本選手権大会茨城県予選大会

9月1日 神栖海浜公園テニスコート

【男子】

1位：白田 杏生・清水 直紀(古河クラブ)

2位：菊池 龍生・酒井 光生(プロテリアル)

3位：小室 玲雄・安倍 樹(T-bonds・MILD)

3位：深野 尚矢・田中 祐太郎(プロテリアル)

【女子】

1位：櫻井 可南子・遠藤 理衣(夢ひたクラブ)

2位：比企 裕雅・宮田 愛未(筑西クラブ・MILD)

3位：飯塚 梨乃・大図 果凜(常磐大高)

3位：野村 千紘・眞壁 あかり(T-bonds)

関東

茨城 栃木 群馬 埼玉
千葉 東京 神奈川 山梨

茨城県

●令和6年度茨城県スポーツ少年団スポーツ大会ソフトテニス競技

【中学生の部】

8月17日 水戸市総合運動公園テニスコート

【中学男子1位決勝トーナメント】

1位：飯田 陽乃助・小原 凜汰朗(土浦STC)

2位：根本 悠暉・菊池 健(土浦STC)

3位：山口 結人・黒澤 勇翔(土浦STC)

3位：清水 咲陽・熊倉 悠斗(美浦)

【中学男子2位トーナメント】

1位：高橋 慶多・三浦 弘貴(美浦)

2位：小野里 心・古澤 樹(古河ジュニア)

3位：大久保 玲・飯島 晴琉(みどりの)

3位：大淵 航・田口 陽喜(学園の森)

【中学男子3位トーナメント】

北信越

新潟 長野 富山
石川 福井

長野県

●長野県ソフトテニス総合選手権大会

6月29日・30日 松本市浅間温泉庭球公園テニスコート

【一般男子】66ペア

▽準決勝

金子 凌・榛葉 淳之介 ④-1 古幡 悠馬・笠原 朗杜
(松本市役所) (都市大塩尻高校)

須澤 俊太・朴 相俊 ④-0 浅川 縁心・竹澤 陽向
(松本・HIN-HIN) (信州大学)

▽決勝

金子 凌・榛葉 淳之介 ④-1 須澤 俊太・朴 相俊

【一般女子】24ペア

▽準決勝

小林 まどか・春原 百々羽 ④-0 中島 菜々美・近藤 愛
(佐久・長野大学) (松商学園高校)

黒岩 陽夏・武重 希空 ④-3 小林 彩花・牛越 香奈羽
(都市大塩尻高校) (松本蟻ヶ崎高校)

▽決勝

小林 まどか・春原 百々羽 ④－2 黒岩 陽夏・武重 希空

【35男子】3ペア

1位：小林 裕征・高橋 雅（長野）

【35女子】4ペア

1位：高山 明美・伊藤 ひろみ（安曇野）

【45男子】11ペア

▽準決勝

横関 康寿・依田 教夫 ④－2 市川 昌男・矢澤 裕之
（上田・長野） （伊那・岡谷）

千葉 晃・黒河内 武司 ④－R 仙石 幸男・小澤 敏
（伊那） （長野・木曾）

▽決勝

横関 康寿・依田 教夫 ④－1 千葉 晃・黒河内 武司

【45女子】11ペア

▽準決勝

柳澤 美鈴・西島 修子 ④－0 安仲 智恵子・松田 貴美恵
（長野） （岡谷）

竹内 美和子・石井 とも子 ④－0 R 野中 靖子・柳澤 弘美
（長野・丸子） （長野・東御）

▽決勝

柳澤 美鈴・西島 修子 ④－0 竹内 美和子・石井 とも子

【シニア男子55】5ペア

1位：福島 和利・清水 竹志（松本・小諸）

【シニア女子55】7ペア

▽決勝

片桐 浩子・宮澤 真由美 ④－0 加藤 英子・坂田 里美
（佐久・松本） （飯田・上田）

【シニア男子65】7ペア

▽決勝

押野 良二・登内 英喜 ④－2 関 修一・小林 秀一
（伊那・伊那市役所） （千曲・長野）

【シニア女子65】7ペア

▽決勝

小林 和子・稲村 恵子 ④－2 松田 泉・太田 京子
（長野） （大町・松本）

【シニア男子75】4ペア

1位：宮澤 幸男・関 公行
（岡谷・諏訪）

【シニア女子75】7ペア

▽決勝

伊藤 八會子・山田 知子 ④－R 林 美代子・征矢 光子
（諏訪・飯田） （岡谷）

【シニア男子80】5ペア

1位：吉池 英勝・永坂 幹夫（上田・長野）

【シニア女子80】4ペア

1位：中村 幸子・伯耆原 共子（飯田・伊那）

●国民スポーツ大会ソフトテニス競技少年男女の部県第2次選考会

6月29日 伊那市営センターテニスコート

【男子】24ペア

▽準決勝

川上・鹿田 ④－0 岩吉・太田
（長野俊英） （長野俊英）

岡部・佐藤 ④－1 荒井・高橋

（佐久平総合技術・丸子修学館）（上田染谷丘・上田千曲）

▽決勝

川上・鹿田 ④－0 岡部・佐藤

【女子】24ペア

▽準決勝

中島・近藤 ④－0 太田・村田
（松商学園） （穂高西中学校）

丸山・有賀 ④－2 原田・糊澤
（東海大付属諏訪） （丸子修学館）

▽決勝

中島・近藤 ④－3 丸山・有賀

●第63回長野県中学校総合体育大会夏季大会ソフトテニスの部

7月13日・14日 松本市浅間温泉庭球公園テニスコート

【男子団体】24チーム

▽準決勝

箕輪 ②－0 松川STC
長野JSTC ②－1 浅間

▽決勝

箕輪 ②－1 長野JSTC

【女子団体】24チーム

▽準決勝

飯島 ②－1 長野JSTC
鉢盛 ②－1 広陵

▽決勝

飯島 ②－1 鉢盛

【男子個人】64ペア

▽準決勝

竹田・飛岡 ④－0 西澤・荒木
（長野JSTC） （上田第五）
黒崎・武村 ④－2 寺島・越
（丸子北） （小布施）

▽決勝

竹田・飛岡 ④－0 黒崎・武村

【女子個人】64ペア

▽準決勝

南原・近藤 ④－0 丸山・百瀬
（鉢盛） （広陵）
村田・太田 ④－1 倉嶋・宮下
（穂高西） （長野JSTC）

▽決勝

南原・近藤 ④－1 村田・太田

●第78回 県ソフトテニス大町大会

7月28日（日） 大町市運動公園テニスコート、松川村スポーツ
ティープラザテニスコート

【一般男子】31ペア

▽準決勝

角田 知洋・上畠 拓朗 ④－2 竹腰 史展・吉田 翔琉
（朝日・木曾） （安曇野）

栗原 猛・福井 大祥 ④－2 榛葉 大貴・青沼 悠哉
（丸子・茅野） （松本・丸子）

▽決勝

角田 知洋・上畠 拓朗 ④－ 栗原 猛・福井 大祥

【一般女子】20 ペア

▽準決勝

守谷 胡美・石川 萼奈 ④－ 1 伊藤 光夏・柳原 伊吹
(東海大付属諏訪高校) (つくば開成高校・長野俊英高校)
竹腰 美咲・山崎 有里 ④－ 1 君塚 結衣・金井 梨聖
(安曇野) (長野)

▽決勝

守谷 胡美・石川 萼奈 ④－ 0 竹腰 美咲・山崎 有里

【45男子】11 ペア

▽準決勝

高末 友則・矢澤 裕之 ④－ 1 小山 健一郎・清水 竹志
(佐久・岡谷) (長野・小諸)
市川 昌男・黒河内 武司 ④－ 1 福島 和利・池上 正昭
(伊那) (松本・伊那)

▽決勝

高末 友則・矢澤 裕之 ④－ 3 市川 昌男・黒河内 武司

【45女子】9 ペア

▽決勝

守谷 美幸・石川 加奈子 ④－ 1 日岐 さゆり・熊谷 道代
(伊那・塩尻) (岡谷・みのわ)

【シニア男子60】6 ペア

▽決勝

佐々木 堅了・唐澤 稔 ④－ 2 宮澤 幸男・関 公行
(岡谷) (岡谷・諏訪)

【シニア女子60】4 ペア

1 位：田中 圭紅・宮原 俊子 (上田)

東海 静岡 愛知 三重 岐阜

岐阜県

●岐阜県ソフトテニスクラブ対抗大会

8月18日 岐阜車体スポーツテニス広場

【男子】

1 位：龍吟庭球会 B
2 位：龍吟庭球会 A
3 位：中京高校 A
3 位：岐阜しらすぎクラブ A

中国 鳥取 島根 岡山 広島 山口

岡山県

●岡山県ソフトテニス連盟会長杯大会

8月18日 倉敷運動公園

【一般男子】

1 位：橋本・安井 (BARON)
2 位：石原・日笠 (備前フレンド)
3 位：坪田・山根 (竜王クラブ・高梁協会)
3 位：定金・古谷野 (ダンディズム・ENEOS)

【シニア男子55】

1 位：片山・橋本 (しらかベクラブ・総社クラブ)

2 位：中野・丸岡 (ソフト平井・総社クラブ)

3 位：山崎・藤原 (ソフト平井)

四国 徳島 香川 愛媛 高知

徳島県

●令和6年度徳島県中学校総合体育大会

7月13日～15日 大神子病院しあわせの里テニスセンター

【男子団体】16校

▽準決勝

入田 ②－ 1 鳴門第一
市場 ②－ 1 上板

▽決勝

入田 ②－ 1 市場

【女子団体】20校

▽準決勝

市場 ②－ 0 阿南
阿波 ②－ 1 阿南第二

▽決勝

市場 ②－ 0 阿波

【男子個人】55 ペア

▽準決勝

那須・宮田 ④－ 0 井上・吉田
(市場) (鴨島東)
南・真島 ④－ 3 高松・高松
(鳴門第一) (入田)

▽決勝

那須・宮田 ④－ 2 南・真島

【女子個人】65 ペア

▽準決勝

源・松田 ④－ 0 中川・岡崎
(市場) (阿南)
是松・工藤 ④－ 0 國金・國金
(阿南第二) (阿波)

▽決勝

源・松田 ④－ 2 是松・工藤

●第31回四国小学生ソフトテニス選手権大会

7月13日・14日 今治市営スポーツパークテニスコート

【男子個人】32 ペア

▽準決勝

三好・細谷 ④－ 0 宮武・野田
(香川) (香川)
若松・嶋田 ④－ 2 神崎・是元
(徳島) (香川)

▽決勝

三好・細谷 ④－ 0 若松・嶋田

【女子個人】32 ペア

▽準決勝

穂山・山之内 ④－ 0 木田・梅谷
(香川) (香川)

岡田・大田 ④－３ 浜田・中村
(愛媛) (香川)

▽決勝

穂山・山之内 ④－１ 岡田・大田

【男子会長杯】

１位：徳島

２位：愛媛

３位：香川

４位：高知

【女子会長杯】

１位：愛媛

２位：香川

３位：徳島

４位：高知

●令和６年度徳島県中学校学年別大会

７月３０日・３１日 大神子病院しあわせの里テニスセンター

【男子２年個人】１２０ペア

▽準決勝

三浦・杉野 ③－０ 柏木・貝野
(市場) (鷲敷)

加藤・細川 ③－２ 高松・大島
(阿波) (入田)

▽決勝

三浦・杉野 ③－２ 加藤・細川

【男子１年個人】６９ペア

▽準決勝

重長・曾江 ③－１ 岡田・近藤
(穴吹) (市場)

原田・天竹 ③－２ 垂場・高島
(穴吹) (鳴教大附属)

▽決勝

重長・曾江 ③－２ 原田・天竹

【女子２年個人】１６１ペア

▽準決勝

角田・山添 ③－１ 是松・勇
(市場) (阿南第二)

宇都宮・國金 ③－２ 近藤・宮地
(阿波) (市場)

▽決勝

角田・山添 ③－２ 宇都宮・國金

【女子１年個人】８４ペア

▽準決勝

池本・平島 ③－１ 若松・松浦
(市立川島) (徳島)

中野・佐藤 ③－２ 秋田・中川
(阿波) (上八万)

▽決勝

池本・平島 ③－１ 中野・佐藤

●県中学校夏季研修大会

８月１０日 大神子病院しあわせの里テニスセンター

【男子団体】３９校

▽準決勝

市場 ②－０ 阿南

阿波 ②－０ 穴吹

▽決勝

市場 ②－０ 阿波

【女子団体】４８校

▽準決勝

市場 ②－０ 小松島

阿波 ②－０ 阿南第二

▽決勝

市場 ②－０ 阿波

●県高校夏季選手権大会

８月１７日 大神子病院しあわせの里テニスセンター

【男子個人】８６ペア

▽準決勝

藤中・原 ④－１ 尾崎・川西
(つるぎ) (徳島科技)

近藤・吉田 ④－３ 芳田・亀井
(徳島科技) (脇町)

▽決勝

藤中・原 ④－２ 近藤・吉田

【女子個人】４６ペア

▽準決勝

長瀬・島田 ④－３ 山田・吉岡
(脇町) (脇町)

芳田・遠野 ④－３ 宮本・工藤
(脇町) (富岡東)

▽決勝

長瀬・島田 ④－０ 芳田・遠野

●第９回ルーセントカップ小学生大会

８月１７日 むつみセンターコート

【男子Ａの部】１０ペア

▽決勝

堺・森本 ③－１ 知野・石川
(アイビー Jr) (永遠クラブ)

【女子Ａの部】６ペア

▽準決勝

國金・藤本 ③－２ 榎本・三木
(美馬市体協・ 福井 Jr・阿波 Jr)
永遠クラブ)

内藤・辻村 ③－１ 藤川・中野
(市場 Jr) (阿波 Jr)

▽決勝

國金・藤本 ③－２ 内藤・辻村

【男女Ｂの部】１０ペア

▽準決勝

坂本・藤井 ③－０ 栗飯原・岡本
(阿波 Jr) (入田体協)

高島・内藤 ③－２ 陶久・岸
(市場 Jr) (鷲敷ジュニア)

▽決勝

坂本・藤井 ③－２ 高島・内藤

●徳島市ソフトテニス選手権大会

8月24日 むつみセンターコート

【男子A級】27ペア

▽準決勝

新田・横石 ④－1 森・竹内
(拙栄会) (フリー)

瀧田・出口 ④－2 横川・成尾
(徳大医学部) (徳大)

▽決勝

新田・横石 ④－1 瀧田・出口

愛媛県

●令和6年度 ミズノケンコーカップ四国小学生学年別ソフトテニス大会愛媛県予選

8月10日 今治市営スポーツパーク

【3年生以下】20ペア

▽準決勝

山本・野間 ③－0 北嶋・木村
(玉川・吹揚) (波方)

黒川・森 ③－1 井出・山本
(吹揚) (吹揚・玉川)

▽決勝

山本・野間 ③－2 黒川・森

【男子4年生】10ペア

1位：松本・溝畑 (北伊予)

2位：栗原・久原 (北伊予)

3位：西岡・石川 (松山)

【男子5年生】11ペア

1位：田中・村上 (風早・吹揚)

2位：松本・佐伯 (東予)

3位：橋本・徳永 (東予)

【男子6年生】14ペア

1位：藤田・行元 (東予)

2位：田中・杉 (東予)

3位：西原・黒川 (吹揚)

【女子4年生】5ペア

1位：加納・曾我部 (吹揚)

2位：藤田・玉井 (松山)

【女子5年生】13ペア

1位：山本・井出 (東予)

2位：重松・山口 (松山・北伊予)

3位：徳原・青木 (篠山)

【女子6年生】17ペア

▽準決勝

大田・岡田 ③－1 橋本・金光
(風早) (野村)

石山・久原 ③－1 今井・北村
(吹揚・北伊予) (玉川・松山)

▽決勝

大田・岡田 ③－1 石川・久原

●令和6年度 愛媛県小学生ソフトテニス夏季選手権

兼第18回西日本小学生ソフトテニス選手権大会県予選

8月11日 今治市営スポーツパーク

【男子】37ペア

▽準決勝

西原・黒川 ③－0 藤田・松井
(吹揚) (東予)

栗原・溝畑 ③－2 田中・杉
(北伊予) (東予)

▽決勝

西原・黒川 ③－0 栗原・溝畑

【女子】44ペア

▽準決勝

橋本・金光 ③－0 石川・井出
(野村) (吹揚)

重松・北村 ③－2 山本・今井
(松山) (玉川)

▽決勝

橋本・金光 ③－1 重松・北村

●第2回STリーグⅡ 四国予選会

8月25日 香川県観音寺市総合運動公園

【男子】4チーム

1位：今治市役所 (愛媛)

2位：新居浜市役所 (愛媛)

●令和6年度 愛媛県中学生学年別ソフトテニス大会

8月26日 松山中央公園テニスコート

【男子1年生】48ペア

▽準決勝

大西・松本 ④－0 吉井・伊藤
(西条西) (東予西)

坂出・山林 ④－1 八木・玉井
(新居浜東) (西条北)

▽決勝

大西・松本 ④－0 坂出・山林

【男子2年生】48ペア

▽準決勝

竹内・越智 ④－1 岡崎・猪木
(河北) (済美平成)

永倉・福光 ④－1 今村・青木
(新居浜西) (新居浜南)

▽決勝

竹内・越智 ④－2 永倉・福光

【女子1年生】48ペア

▽準決勝

大塚・藤原 ④－1 村上・久保
(野村) (北郷)

八木・木村 ④－1 高梨・疇谷
(北郷) (松山西)

▽決勝

大塚・藤原 ④－1 八木・木村

【女子2年生】48ペア

▽準決勝

伊藤・正岡 ④－1 横田・弓達
(五十鈴) (北伊予)

櫛部・野間 ④-1 岡崎・木下
(S.O.C) (篠山)
▽決勝
伊藤・正岡 ④-3 櫛部・野間

高知県

●高知新聞社・RKC高知放送杯 高知県ソフトテニス大会 7月28日 高知市東部総合運動場テニスコート

【一般男子】66ペア

▽準決勝

藤村 拓弥・田村 和弥 ④-1 渡邊 桂樹・櫻 竜太郎
(波多クラブ) (高知工科大学)

山口 賢二・赤松 成 ④-3 比嘉 啓勝・河端 希
(高知工科大学) (高知工科大学)

▽決勝

藤村 拓弥・田村 和弥 ④-0 山口 賢二・赤松 成

【一般女子】24ペア

▽準決勝

明神 未来・坂本 春菜 ④-3 大北 いつき・石川 桜楽
(TNT. C・高知大学) (TNT. C)

影山 星七・竹谷 渚 ④-3 瀬戸 佐友・川崎 月愛
(高知工科大学・TNT. C) (土佐女子中学校)

▽決勝

明神 未来・坂本 春菜 ④-1 影山 星七・竹谷 渚

【45男子】3ペア

1位：小島 将一・山中 辰哉 (小津クラブ・波多クラブ)

【シニア男子50】3ペア

1位：中村 真宏・生田 悟士 (小津クラブ・高知教員クラブ)

【シニア男子60】4ペア

1位：太田 和久・山本 泉 (四万十黒尊クラブ)

【シニア男子65】4ペア

1位：竹内 友克・高瀬 秋夫 (ファミリークラブ江陽)

【シニア女子50】4ペア

1位：宮本 真紀・枝常 聡子 (小津クラブ・土佐レディース)

【シニア女子60】3ペア

1位：浅野 しのぶ・鍋島 満子 (朝倉STクラブ・菜花クラブ)

●西日本小学生ソフトテニス選手権大会・四国小学生インドアソフトテニス選手権大会

高知県選考会結果

8月11日 高知市東部総合運動場テニスコート

【男子】

1位：藤戸 尊・谷本 翔央 (黒潮 Jr)

2位：田野 聖直・西森 達希 (大用 Jr)

3位：竹本 和史・宮川 奏来人 (東中筋 Jr)

4位：西森 裕悟・田野 成都 (大用 Jr)

【女子】

1位：若林 卯理・野中 晴子 (須崎 Jr・江陽 Jr)

2位：徳岡 海音・瀧本 彩夏 (横内 Jr)

3位：田淵 あさひ・弘瀬 千奈弥 (東中筋 Jr)

4位：恒石 真穂・安芸 紗恋 (香南 Jr)



セーフティテニスポンプの キャップをしめて エアー漏れ防止!!

キャップの中に特殊シリコンオイルを染み込ませたスポンジが入っています。

特殊シリコンオイルはスリットの密栓度をより高めます。

使用する度に、しっかりとキャップをしめることでエアー漏れが防げます。

このキャップの先に、特殊シリコンオイルが染み込んでいます。
キャップをしめる事で特殊シリコンオイルが、テニスポンプの先に補充されて、ソフトテニスボールの空気調整がうまく出来ます。



セーフティテニスポンプ 専用オイル(補充用)

L-86090

20ヶ入り ¥5,000 (税込 ¥5,500)

1ヶ ¥250 (税込 ¥275)

仕様：

〈内容物〉

特殊シリコンオイル

〈内容量〉

6g

〈補充回数〉

約30回分 日本製



アカエムセーフティ テニスポンプヘッダー付

L-86210

1箱(24ヶ入り)

¥7,680 (税込 ¥8,448)

1ヶ ¥320 (税込 ¥352)

中国製



アカエムボール

M-30000

1ダース ¥5,400 (税込 ¥5,940)

1ヶ ¥450 (税込 ¥495)

サイズ：直径66±1mm

カラー：ホワイト

重量：30~31g 日本製

運営本部会議報告

(令和6年7月～10月)

運営本部長 清水 諭
(公益財団法人日本ソフトテニス連盟副会長)

昨年度まで、公益財団法人日本ソフトテニス連盟(以後、日本連盟)における重要案件について、業務執行理事・代表理事会議を開催して方向性を話し合っていました。令和6年6月の役員改選を契機にして、日本連盟が大切にすべき根本的な価値観(ミッション)、到達目標(ビジョン)、行動指針(バリュー)(以後、MVV)の策定や、中期財務計画(ICTの整備および会員登録システムに関連することを含む)の構築、さらに日本連盟設立100周年記念事業など、個別の委員会を超えて横断的に話し合う案件が山積していることを踏まえ、以下の構成員で運営本部会議を開催し、話し合いを重ねてきています。ここにその概要を報告します。

1. 構成員

清水諭副会長(本部長)、大島洋子副会長(副本部長)、佐藤健司専務理事(副本部長)、運上琢諭管理本部長、加藤育広事業本部長、蛭田香名子マーケティング本部長、加藤石根理事(財務担当)、高井志保理事(強化委員会委員長)、神崎公宏顧問(前副会長)、安藤正美参与(前理事)、井田博史医科学委員長ほか、荒木朋子事務局長

2. 開催日

第1回:令和6年7月12日(金) 19:00～20:30(オンライン)
第2回:令和6年7月30日(火) 18:00～20:00(オンライン)
第3回:令和6年8月10日(土) 10:00～12:00(オンライン)
第4回:令和6年8月22日(木) 18:00～20:20(オンライン)
第5回:令和6年9月5日(木) 18:00～20:00(オンライン)
第6回:令和6年9月17日(火) 18:00～20:00(オンライン)
第7回:令和6年10月1日(火) 18:00～20:25(オンライン)
第8回:令和6年10月15日(火) 18:00～19:10(オンライン)
第9回:令和6年10月19日(土) 15:00～17:00(オンライン)

3. 話し合われてきたテーマ

(1) MVVの策定について

・MVVの概念と意味について認識を共有し、他の競技団体の例を見たあと、ワークショップ形式で対話を深めてきました。ソフトテニスのどのようなところが好きなのか、MVVを策定することで、約34万人の日本連盟登録者のみならず、ソフトテニス愛好者、さらに社会の人々に対して、何がアピールできるのかを考えています。その第一歩として、日本及び大韓民国、中華台北を中心に独自の発展を遂げてきた「庭球」以来のソフトテニス gesellschaftにもたらしてきたものは何かを考えることも重要であると捉えています。

(2) 100周年記念事業および式典について

・日本連盟が設立から100周年を迎え記念事業をすること

により、次の100年に向けて、人々に何を与えることができるのか、日本発祥のソフトテニスをさらに国内外に普及・発展させることで何を生み出すのかを議論してきました。

・記念事業として、記念DVDの制作、記念論稿の編集(日本連盟ホームページに順次掲載予定)、MVV及び中期財務計画のパンフレットの作成・配布(日本連盟ホームページへの掲載も予定)、100周年シンボルマークの公開募集などのほか、記念式典を開催するにあたっての基本構想と各事業内容を話し合っています。

(3) 中期財務計画の策定とそれに関連した組織のあり方などについて

・逼迫している財務状況を踏まえ、日本連盟の方向性を議論しながら、組織体制のあり方とともにコストカットなどを進める議論をしています。
・また、現在の事務局の所在についてもメリット/デメリットを議論しています。

(4) 広報およびマーケティングなどについて

・日本連盟の活動を社会にアピールすることで、様々なかたちでプレーされているソフトテニスをさらに広く普及させていきたいと考え、世界選手権大会や全日本選手権大会などのプレスリリースをはじめとしたメディア対応、そしてスポンサー獲得に向けた議論を進めています。

以上は、6月以降の運営本部会議で話し合われてきたテーマですが、このほかにも国際連盟やアジア連盟との関係を密にしながら、ソフトテニスの国際的な地位を向上させる戦略を考えていく必要があります。

私たちの前に山積している課題を一つひとつ解決し、前に進むためには、ソフトテニスを楽しむ方々のお力添えが必要です。今後ともよろしくお願いいたします。

理事会・専門委員会報告

10月29日(火)

国際委員会（リモート）

11月9日(土)

審判委員会

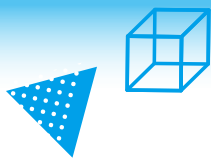
11月7日(木)

広報委員会・機関誌部会（リモート）

11月10日(日)

運営本部会議

※この情報は10月31日現在のもので、11月以降は変更になる場合があります。



日本ソフトテニス連盟 設立100周年記念

シンボルマーク募集！

皆さん、今年は、日本ソフトテニス連盟設立100周年の年という事をご存知ですか。

この節目の100周年を祝して、日本ソフトテニス連盟では、来年末まで使用するシンボルマークを広く募集いたします。ソフトテニス愛好者はもちろん、いままで関わってきたことがないけれど是非参加してみたいという方、未発表の作品であればどなたでも応募できます。100周年を飾るシンボルマーク、是非考えてみてください！詳細は以下の通りです。

1. 応募要項

- ① 応募期間 2024年11月5日～同年12月31日まで。
- ② 必要事項 応募者の氏名、年齢、連絡先（メールおよび電話番号）、作品に込めた思いと共にメールにて100周年専用アドレスへ、応募ください。
100周年専用アドレスはこちらです ⇒ jsta-100@jsta.or.jp
- ③ 提出形式 作品はカラーで作成し、JPG、PDFなどで提出してください。手書きも可能です
- ④ その他 作品は未発表のものに限ります。また、選ばれた作品は、使用に値する仕様かを確認し、使用するための調整が必要な場合は、微修正を施します。

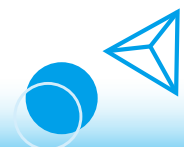
2. 賞と選考

賞品：最優秀賞 1名、優秀賞 3名

選考スケジュール：応募期間終了後2025年1月15日頃までに審査員によって選定します。
2月より実際に使用する予定です。

3. その他の注意点

- ・著作権：応募作品の著作権はすべて日本ソフトテニス連盟に帰属します。
- ・問い合わせ先：事務局にメールにてお問い合わせください。



すべての スポーツに エールを

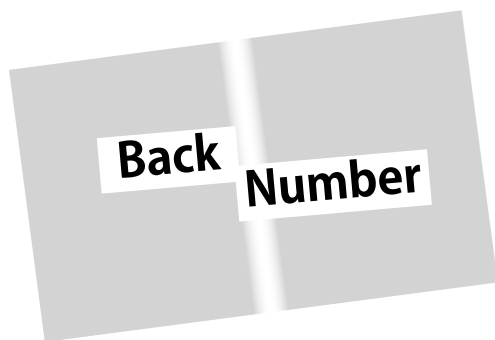
スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ





2023年11月号

【表紙写真】

昨年10月上旬に中国・杭州で開催された「第19回 アジア競技大会」。日本代表は国別対抗戦で初めてアベックVを果たした。写真は男女チームが一緒にあっての表彰写真。なお、日本代表は全種別で決勝進出を果たし、4個の金メダルを獲得した

【本誌内容】

第19回 アジア競技大会 (2022 杭州) / JOC ジュニアオリンピックカップ
第30回 全日本ジュニアソフトテニス選手権大会 / 第27回 全日本シニアソフトテニス選手権大会 / 特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」ソフトテニス競技 / 日本スポーツマスターズ2023 福井大会 / 第3回 全日本レディースソフトテニス決勝大会 シニアの部 / 支部功労者優良団体紹介 秋田県 富山県 山口県 / 地区大会・地方大会 / 学連ニュース / 支部ニュース / 理事会・専門委員会報告 / 次号予告 / 令和5年(2023年)度 大会日程及び開催地一覧



Soft Tennis

【ソフトテニス】

12月号

次号予告

HPは

www.jsta.or.jp

メールアドレスは

info@jsta.or.jp

第79回 天皇賜杯・皇后賜杯 全日本ソフトテニス選手権大会

第2回 STリーグⅡ

第31回 全日本クラブソフトテニス選手権大会

来月号は、日本ソフトテニス界で最も注目を集める「第79回 天皇賜杯・皇后賜杯 全日本ソフトテニス選手権大会」を始め、「第2回 STリーグⅡ」と「第31回 全日本クラブソフトテニス選手権大会」等の結果を掲載します。お楽しみに！

2024年11月10日発行

ソフトテニス 第846号(2024年11月号)

発行人 安道 光二

発行所 (公財) 日本ソフトテニス連盟

〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201

電話 03-6417-1654 FAX 03-6417-1664

編集 澄田公哉事務所

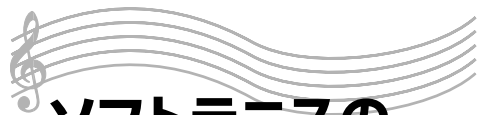
デザイン 明宏デザイン



2024年度(令和6年度) 大会日程及び開催地一覧

10月31日現在

	大会名	日程	開催地	次年度予定開催地
主催大会	第17回 世界選手権日本代表予選会	2024年 4月27日(土)～2024年 4月28日(日)	宮城県 仙台市	
	第31回 全日本シングルス選手権	2024年 5月18日(土)～2024年 5月19日(日)	福島県 会津若松市	宮崎県 宮崎市
	第5回 全日本ミックスダブルス選手権大会	2024年 6月15日(土)～2024年 6月16日(日)	奈良県 明日香村	広島県 福山市 他
	男子69回 女子68回 全日本実業団選手権大会	2024年 7月26日(金)～2024年 7月28日(日)	滋賀県 長浜市	青森県 青森市
	第41回 全日本小学生選手権大会	2024年 8月 1日(木)～2024年 8月 4日(日)	岡山県 岡山市	茨城県 神栖市
	第52回 全日本社会人選手権大会	2024年 9月14日(土)～2024年 9月15日(日)	石川県 金沢市	北海道 東北
	第31回 ジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニア選手権大会	2024年10月 5日(土)～2024年10月 6日(日)	広島県 広島市	広島県 広島市
	第28回 全日本シニア選手権大会	2024年10月12日(土)～2024年10月13日(日)	茨城県 水戸市・神栖市 北茨城市	兵庫県 神戸市 他 京都府 福知山市
	第2回 STリーグⅡ	2024年10月25日(金)～2024年10月27日(日)	京都府 福知山市	京都府 福知山市
	第31回 全日本クラブ選手権大会	2024年10月26日(土)～2024年10月27日(日)	千葉県 白子町	千葉県 白子町
	第79回 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会	2024年11月 8日(金)～2024年11月10日(日)	東京都 江東区	東京都 江東区
	第2回 STリーグ	2024年12月12日(木)～2024年12月15日(日)	愛知県 豊田市	愛知県 豊田市
	STリーグ プレーオフ	2024年12月20日(金)～2024年12月22日(日)	広島県 福山市	広島県 福山市
	第70回 全日本インドア選手権大会	2025年 2月 2日(日)	大阪府 大阪市	大阪府 大阪市
共催大会	第53回 ハイスchoolジャパンカップ	2024年 6月20日(木)～2024年 6月23日(日)	北海道 札幌市	北海道 札幌市
	西日本シニア選手権大会	2024年 6月22日(土)～2024年 6月23日(日)	佐賀県 佐賀市 他	和歌山県 和歌山市 他
	第78回 西日本選手権大会	2024年 6月29日(土)～2024年 6月30日(日)	沖縄県 沖縄市	奈良県 明日香村
	第79回 東日本選手権大会	2024年 7月20日(土)～2024年 7月21日(日)	千葉県 白子町	
	全日本高校選手権大会(女子)	2024年 7月25日(木)～2024年 7月28日(日)	長崎県 長崎市	中国
	全日本高校選手権大会(男子)	2024年 7月29日(月)～2024年 8月 1日(木)	長崎県 長崎市	中国
	第51回 全日本レディース大会(個人戦)	2024年 8月 3日(土)～2024年 8月 4日(日)	長野県 長野市・松本市	三重県 四日市市 鈴鹿市 他
	第55回 全国中学校大会	2024年 8月19日(月)～2024年 8月21日(水)	石川県 能登町	熊本県 熊本市
	第46回 全日本レディース決勝大会(団体戦)	2024年 8月20日(火)～2024年 8月22日(木)	北海道 旭川市	福島県 会津若松市
	全日本学生選手権大会	2024年 9月10日(火)～2024年 9月16日(月)	沖縄県 沖縄市	
	第78回 国民スポーツ大会	2024年 9月20日(金)～2024年 9月24日(火)	佐賀県 唐津市	滋賀県 長浜市
	日本スポーツマスターズ2024	2024年 9月28日(土)～2024年 9月29日(日)	長崎県 諫早市	愛媛県 今治市
	第4回 全日本レディース決勝大会(シニアの部)	2024年10月 8日(火)～2024年10月 9日(水)	大阪府 大阪市	大阪府 大阪市
	第19回 ジュニアジャパンカップ (競技者育成プログラム Step4)	2024年11月22日(金)～2024年11月25日(月)	宮崎県 宮崎市	宮崎県 宮崎市
	第5回 平和カップひろしま国際大会	2025年 3月 8日(土)～2025年 3月 9日(日)	広島県 広島市	広島県 広島市
	第36回 都道府県対抗全日本中学生大会	2025年 3月26日(水)～2025年 3月28日(金)	三重県 伊勢市	三重県 伊勢市
	第50回 全日本高校選抜大会	2025年 3月28日(金)～2025年 3月30日(日)	和歌山県 和歌山市	愛知県 名古屋市
拠点	第24回 全国小学生大会	2025年 3月29日(土)～2025年 3月31日(月)	千葉県 白子町	千葉県 白子町
その他	第36回 ねんりんピック2024	2024年10月19日(土)～2024年10月22日(火)	鳥取県 米子市・北栄町 日野町	岐阜県
	第32回 日・韓・中ジュニア交流競技大会	2024年 8月25日(日)～2024年 8月31日(土)	韓国 聞慶市	中国
	第17回 世界選手権大会	2024年 9月 2日(月)～2024年 9月 9日(月)	韓国 安城市	



ソフトテニスの テーマソング

Winning Shot ～ウィニング ショット～ を広めよう！

ソフトテニス創始 120 周年および連盟創立 80 周年と
なった 2004 年、「ソフトテニスの歌」が発表され、CD
化も実現しました。タイトルは「Winning Shot ～ウィ
ニングショット～」。全国各地の大会会場で聴きたい、爽
やかで希望に満ちた歌です。

作詞・作曲者／Twune 編曲／audio-Librar

青い空に向けて 白いボールがはずんでる 光の中で
いつもどんな時も テニスコートに立つかぎり 胸が踊るよ

きのうのどなくやささも 今日戦う勇気に変えよう……！

Ah 勝利をつかむまで
あきらめたくない For My Dream！
さあ！ 風を切って走れ
打ち返すんだ ウィニングショット！

うまくいなくても 前を向いた心なら 悔まないのさ
きっと強くなって 振り抜くラケットに 熱い願いを込めろ

光る汗を流し続けて 明日の夢の扉開け……！

Ah いつも心に太陽
ゆずりたくはない For My Heart！
さあ！ 信じるまま進め
希望に満ちた ウィニングショット！

Ah 翼をひろげよう
世界に羽ばたけ Soft Tennis！
Ah 今ここにある夢
未来を行け！ ウィニングショット！

著作／財日本ソフトテニス連盟 製作／しゅくみねっと株式会社



Vocals

Winning Shot

～ウィニング ショット～

作詞・作曲／Twune
編曲／audio-Librar

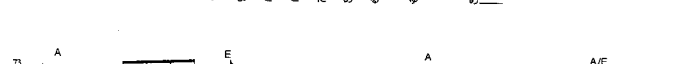
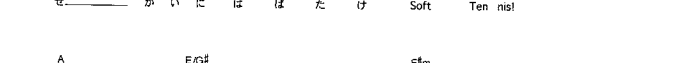
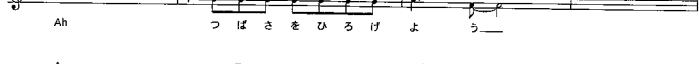
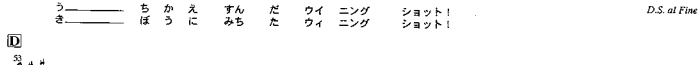
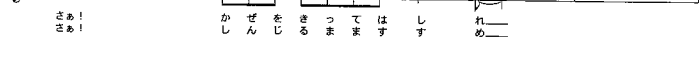
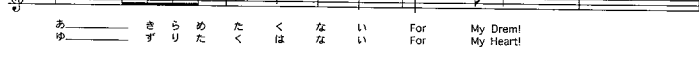
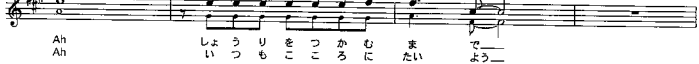
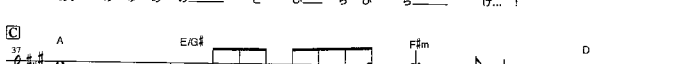
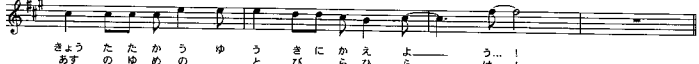
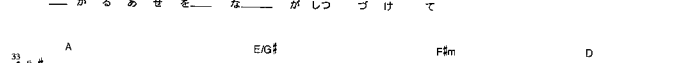
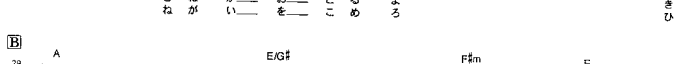
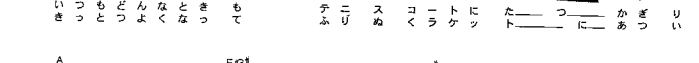
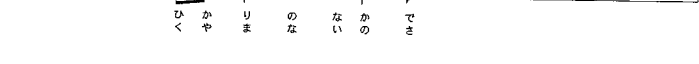
♩ = 144

Intro

[A]



ひ か り の な い か で さ



環境を守る スポーツを守る 未来を守る

TEAM JAPAN!

来たときよりもきれいに！



公益財団法人日本オリンピック委員会
Japanese Olympic Committee